


北海道経済連合会

観光プロジェクトチーム報告書

～北海道の自然・食・文化・人を活かした持続可能な「稼ぐ観光」の強化に向けて～

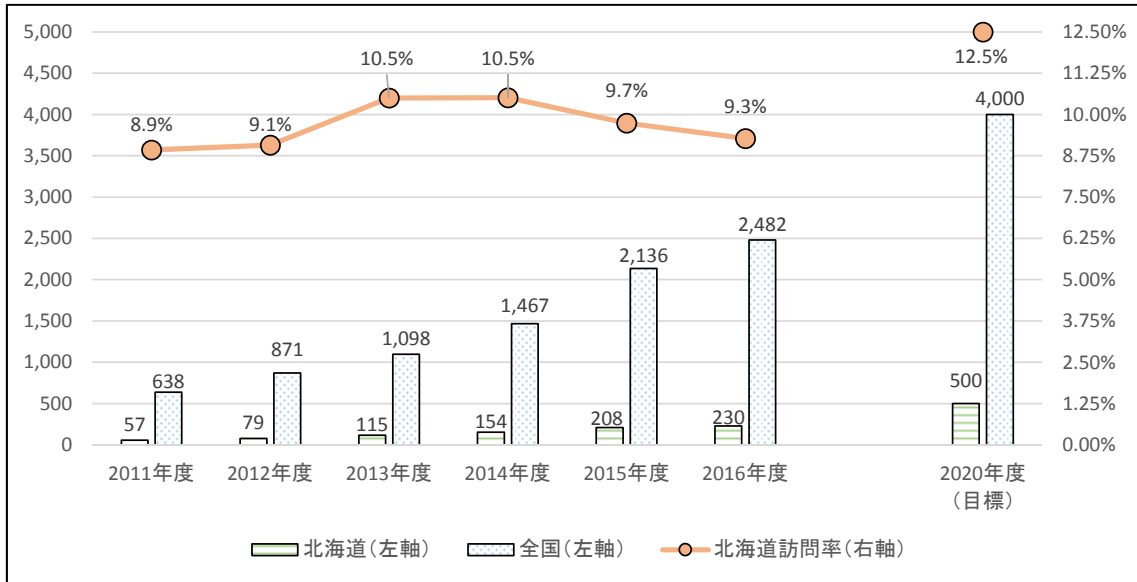
【資料編】

2 0 1 8 年 3 月

 北海道経済連合会
地域政策委員会
観光プロジェクトチーム

図表 1-1 訪日外国人旅行者数及び来道外国人観光客数の推移

(人数単位：万人)



出典：北海道経済部観光局 『北海道観光の現況』
 日本政府観光局 『訪日外客統計』

図表 1-2 定住人口1人当たり年間消費額と観光消費額の関係 (2015年(度))

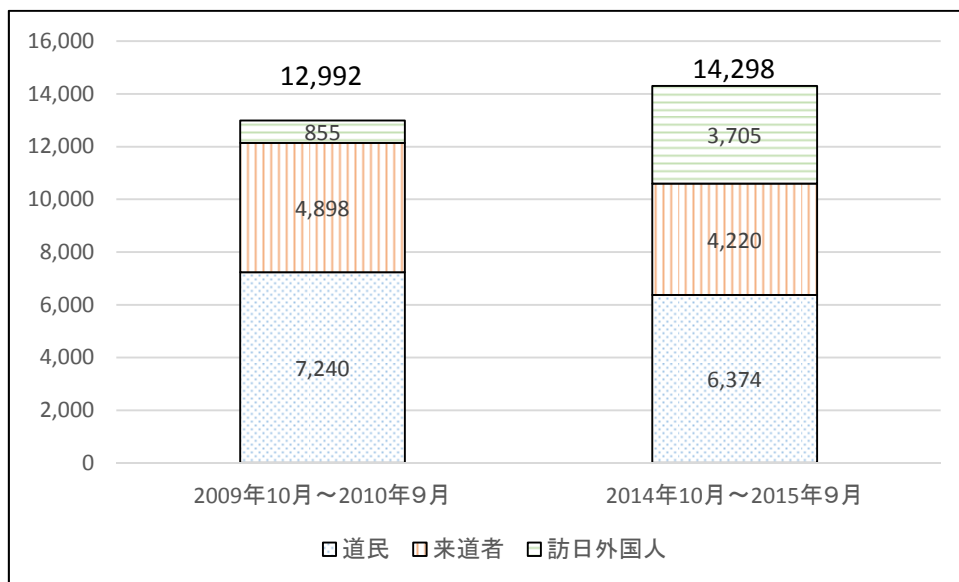
(金額単位：円)

	訪日外国人旅行者 1人1回当たり消費額 (a)	定住人口 1人当たり年間消費額 (b)	(b) ÷ (a)
北海道	178,102	1,168,702	6.6
全国	175,994	1,246,013	7.1

出典：北海道経済部観光局 『第6回北海道観光産業経済効果調査』
 国土交通省観光庁 『旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究』(2015年版)
 総務省統計局 『家計調査(家計収支編)』(2015年)

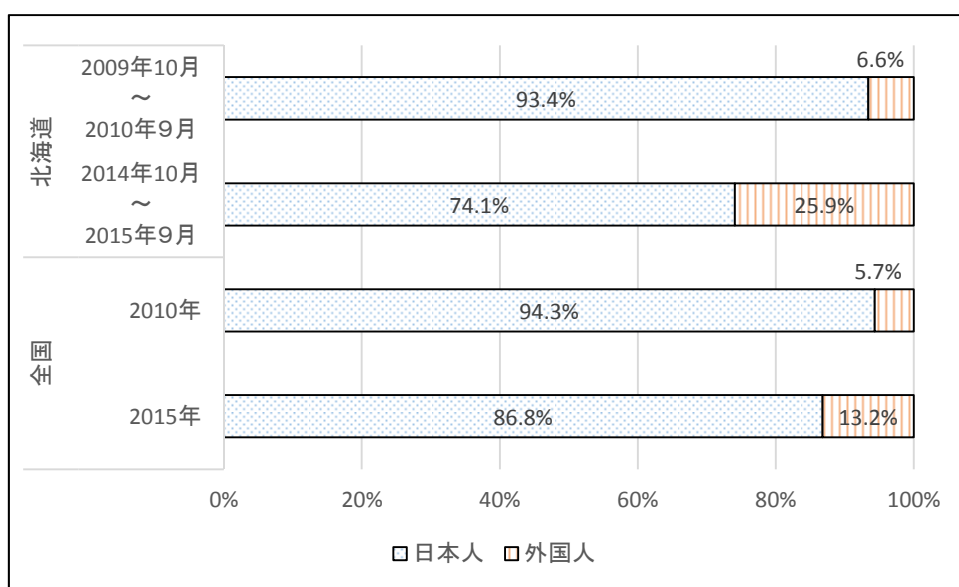
図表 1-3 北海道における観光消費額の推移

(単位：億円)



出典：北海道経済部観光局 『第5回北海道観光産業経済効果調査』（2009年度）
『第6回北海道観光産業経済効果調査』（2014年度）

図表 1-4 北海道及び全国における日本人・外国人別観光消費額構成比の推移



出典：北海道経済部観光局 『第5回北海道観光産業経済効果調査』（2009年度）
『第6回北海道観光産業経済効果調査』（2014年度）
国土交通省観光庁 『旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究』（2010年版・2015年版）

図表 1-5 GDPに占める観光産業の割合

北海道

全国

(単位: 億円)

(単位: 兆円)

	2009年10月 ～ 2010年9月	2014年10月 ～ 2015年9月
観光産業(a)	5,376	6,320
全体(b)	181,377	184,846
(a)÷(b)	3.0%	3.4%

	2010年	2015年
観光産業(a)	11.5	12.1
全体(b)	481.8	530.5
(a)÷(b)	2.4%	2.3%

出典：北海道経済部観光局 『第5回北海道観光産業経済効果調査』(2009年度)

『第6回北海道観光産業経済効果調査』(2014年度)

国土交通省観光庁 『旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究』

(2010年版・2015年版)

図表 1-6 観光産業の経済波及効果

北海道

全国

(単位: 金額 億円、人数 人)

(単位: 金額 十億円、人数 千人)

北海道	2014年10月～2015年9月		
	金額	全国比	北海道経済への貢献
観光消費額	14,298	5.6%	
【直接効果】			
生産誘発額	12,163	5.0%	3.7%
粗付加価値誘発額	6,320	5.2%	3.4%
雇用誘発者数	125,516	5.4%	5.3%
波及効果			
生産誘発額	20,897	4.0%	6.3%
粗付加価値誘発額	11,264	4.4%	6.1%
雇用誘発者数	189,979	4.3%	8.1%

全国	2015年		
	金額	日本経済への貢献	波及効果÷直接効果
観光消費額	25,481		
【直接効果】			
生産誘発額	24,239	2.4%	
粗付加価値誘発額	12,121	2.3%	
雇用誘発者数	2,305	3.5%	
波及効果			
生産誘発額	52,094	5.2%	2.1
粗付加価値誘発額	25,798	4.9%	2.1
雇用誘発者数	4,404	6.7%	1.9

出典：北海道経済部観光局 『第6回北海道観光産業経済効果調査』(2014年度)

国土交通省観光庁 『旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究』(2015年版)

図表 2-1 日本の観光地の認知度（複数回答）

	全体		アジア全体																	
	比率	順位	中国		韓国		台湾		香港		シンガポール		マレーシア		タイ		インドネシア			
			比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位		
北海道	47%	⑤	63%	④	64%	③	60%	⑥	78%	①	78%	③	64%	③	57%	③	60%	③	42%	⑤
札幌	39%	⑨	50%	⑦	41%	⑫	60%	⑤	68%	⑦	72%	⑦	44%	⑥	32%	⑪	48%	⑥	33%	⑪
函館	15%		21%		14%		13%		55%	⑮	48%		15%	⑲	9%		10%		7%	
帯広／十勝	6%		7%		7%		2%		18%		23%		2%		2%		3%		2%	
ニセコ	5%		5%		12%		3%		5%		5%		8%		3%		6%		1%	
知床／阿寒	5%		6%		9%		2%		16%		14%		3%		1%		3%		2%	
旭川／富良野	10%		14%		12%		6%		37%		37%		7%		4%		5%		4%	
東京	65%	①	70%	①	69%	②	72%	①	77%	③	80%	①	71%	①	64%	②	63%	②	61%	①
大阪	55%	③	64%	③	64%	④	70%	②	77%	②	78%	②	58%	④	56%	④	57%	⑤	51%	③
京都	53%	④	60%	⑤	58%	⑤	67%	③	74%	④	74%	⑤	53%	⑤	46%	⑤	59%	④	47%	④
富士山	62%	②	67%	②	72%	①	62%	④	73%	⑤	77%	④	70%	②	64%	①	65%	①	57%	②
九州	29%	⑭	40%	⑫	42%	⑪	52%	⑩	61%	⑫	68%	⑩	28%	⑪	20%	⑭	31%	⑭	15%	⑮
沖縄	42%	⑥	51%	⑥	53%	⑧	55%	⑦	71%	⑥	74%	⑥	44%	⑥	39%	⑥	37%	⑩	34%	⑧

	欧米豪全体									
	比率	順位	英国		フランス		米国		豪州	
			比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
北海道	17%	⑫	12%	⑫	17%	⑫	15%	⑫	26%	⑪
札幌	18%	⑪	12%	⑪	15%	⑬	17%	⑪	25%	⑫
函館	3%		1%		2%		5%		5%	
帯広／十勝	2%		3%		3%		2%		1%	
ニセコ	4%		3%		2%		4%		6%	
知床／阿寒	2%		2%		1%		3%		1%	
旭川／富良野	3%		2%		2%		4%		3%	
東京	57%	①	55%	①	55%	①	53%	①	66%	①
大阪	38%	⑤	30%	⑥	39%	④	31%	⑥	52%	③
京都	39%	④	30%	⑤	46%	③	33%	③	47%	④
富士山	53%	②	51%	②	47%	②	47%	②	65%	②
九州	10%	⑮	5%		10%	⑭	9%	⑮	15%	⑮
沖縄	26%	⑧	22%	⑨	24%	⑨	33%	④	27%	⑩

※ 順位は20位まで表示

出典：株式会社日本政策投資銀行北海道支店

『DB J・J T B F アジア・欧米豪 北海道観光に関する訪日外国人旅行者の意向調査』（平成 29 年版）

図表 2 - 2 外国人観光客数 (2016 年度)

北海道

(人数単位:人)

	中国	台湾	韓国	香港	タイ	マレーシア	シンガポール	英国	米国	カナダ	豪州	その他	合計
実数	546,600	529,600	424,300	170,800	168,700	125,800	60,700	11,500	65,100	20,100	48,200	129,800	2,301,200
構成比	23.8%	23.0%	18.4%	7.4%	7.3%	5.5%	2.6%	0.5%	2.8%	0.9%	2.1%	5.6%	100.0%
	88.1%							11.9%					

全国

(人数単位:人)

	中国	台湾	韓国	香港	タイ	マレーシア	シンガポール	英国	米国	カナダ	豪州	その他	合計
実数	6,549,514	4,202,770	5,424,020	1,891,964	931,112	411,204	365,249	291,283	1,275,662	282,212	453,303	2,745,044	24,823,337
構成比	26.4%	16.9%	21.9%	7.6%	3.8%	1.7%	1.5%	1.2%	5.1%	1.1%	1.8%	11.1%	100.0%
	79.7%							20.3%					

図表 2 - 3 外国人観光客数 (2011 年度及び 2016 年度)

北海道

(人数単位:人)

	中国	台湾	韓国	香港	タイ	マレーシア	シンガポール	英国	米国	カナダ	豪州	その他	合計
2016年度(a)	546,600	529,600	424,300	170,800	168,700	125,800	60,700	11,500	65,100	20,100	48,200	129,800	2,301,200
2011年度(b)	101,400	191,200	89,700	56,200	9,700	12,400	17,700	-	16,300	6,600	20,500	48,000	569,700
(a)÷(b)	5.4	2.8	4.7	3.0	17.4	10.1	3.4	-	4.0	3.0	2.4	-	4.0

全国

(人数単位:人)

	中国	台湾	韓国	香港	タイ	マレーシア	シンガポール	英国	米国	カナダ	豪州	その他	合計
2016年度(a)	6,549,514	4,202,770	5,424,020	1,891,964	931,112	411,204	365,249	291,283	1,275,662	282,212	453,303	2,745,044	24,823,337
2011年度(b)	1,127,613	1,065,663	1,562,156	380,970	162,038	88,158	111,888	146,553	588,455	105,636	158,663	886,301	6,384,094
(a)÷(b)	5.8	3.9	3.5	5.0	5.7	4.7	3.3	2.0	2.2	2.7	2.9	3.1	3.9

図表 2 - 4 四半期別外国人観光客数 (2016 年度)

北海道

(人数単位: 外国人 人、日本人 万人)

		中国	台湾	韓国	香港	タイ	マレーシア	シンガポール	英国	米国	カナダ	豪州	その他	合計	(参考) 日本人
実数	第1四半期	101,800	102,900	66,100	36,200	27,600	29,900	10,900	-	7,600	2,700	7,600	22,700	416,000	1,477
	第2四半期	101,600	146,000	137,100	44,400	41,800	39,000	20,600	-	12,600	5,200	5,600	24,400	578,300	1,999
	第3四半期	92,200	142,200	87,900	53,700	25,400	26,000	21,400	-	8,900	4,600	5,400	35,700	503,400	818
	第4四半期	251,000	138,500	133,200	36,500	73,900	30,900	7,800	-	36,000	7,600	29,600	58,500	803,500	943
構成比	第1四半期	18.6%	19.4%	15.6%	21.2%	16.4%	23.8%	18.0%	-	11.7%	13.4%	15.8%	16.1%	18.1%	28.2%
	第2四半期	18.6%	27.6%	32.3%	26.0%	24.8%	31.0%	33.9%	-	19.4%	25.9%	11.6%	17.3%	25.1%	38.2%
	第3四半期	16.9%	26.9%	20.7%	31.4%	15.1%	20.7%	35.3%	-	13.7%	22.9%	11.2%	25.3%	21.9%	15.6%
	第4四半期	45.9%	26.2%	31.4%	21.4%	43.8%	24.6%	12.9%	-	55.3%	37.8%	61.4%	41.4%	34.9%	18.0%

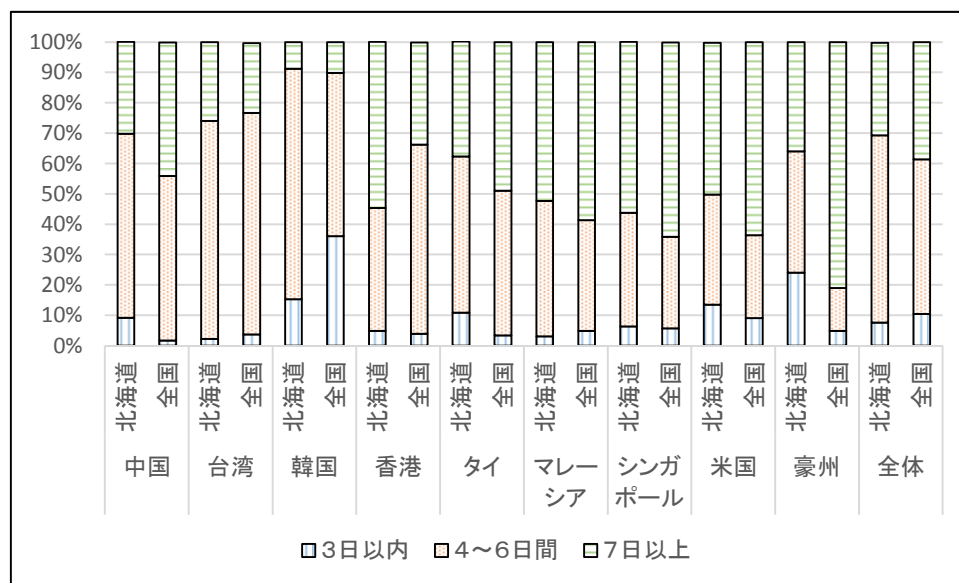
全国

(人数単位: 外国人 人、日本人 万人)

		中国	台湾	韓国	香港	タイ	マレーシア	シンガポール	英国	米国	カナダ	豪州	その他	合計	(参考) 日本人
実数	第1四半期	1,604,414	1,157,480	1,003,113	430,394	263,742	95,477	92,400	72,862	351,484	66,085	99,603	723,939	5,960,993	9,727
	第2四半期	1,930,038	1,077,758	1,336,549	474,899	140,586	66,382	51,949	70,864	303,226	66,914	89,622	654,497	6,263,284	10,830
	第3四半期	1,366,423	933,932	1,370,849	496,094	275,008	144,421	149,051	76,312	328,260	78,417	122,316	720,874	6,061,957	9,213
	第4四半期	1,648,639	1,033,600	1,713,509	490,577	251,776	104,924	71,849	71,245	292,692	70,796	141,762	645,734	6,537,103	8,614
構成比	第1四半期	24.5%	27.5%	18.5%	22.7%	28.3%	23.2%	25.3%	25.0%	27.6%	23.4%	22.0%	26.4%	24.0%	25.3%
	第2四半期	29.5%	25.6%	24.6%	25.1%	15.1%	16.1%	14.2%	24.3%	23.8%	23.7%	19.8%	23.8%	25.2%	28.2%
	第3四半期	20.9%	22.2%	25.3%	26.2%	29.5%	35.1%	40.8%	26.2%	25.7%	27.8%	27.0%	26.3%	24.4%	24.0%
	第4四半期	25.2%	24.6%	31.6%	25.9%	27.0%	25.5%	19.7%	24.5%	22.9%	25.1%	31.3%	23.5%	26.3%	22.4%

出典：北海道経済部観光局 『北海道観光入込客数調査報告書』
 日本政府観光局 『訪日外客統計』(外国人)
 国土交通省観光庁 『旅行・観光消費動向調査』(日本人)

図表 2-5 外国人観光客滞在日数（2016 年度）



出典：北海道経済部観光局 『観光客動態・満足度調査報告書』（平成 28 年度）
 国土交通省観光庁 『訪日外国人消費動向調査』

図表 2-6 観光情報の入手先（複数回答）

	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	欧州	米国	豪州	その他	全体
有料ガイドブック	7.5%	7.4%	16.0%	28.7%	3.2%	12.1%	19.0%	33.3%	5.0%	16.0%	11.1%	13.6%
無料パンフレット	12.3%	2.3%	10.7%	9.8%	35.5%	19.7%	16.5%	33.3%	15.0%	20.0%	11.1%	11.5%
旅行雑誌	13.0%	6.9%	10.4%	22.4%	6.5%	22.7%	13.9%	4.2%	10.0%	12.0%	22.2%	12.5%
インターネット	55.6%	61.1%	54.4%	47.6%	83.9%	74.2%	63.3%	83.3%	65.0%	72.0%	68.9%	57.9%
テレビ	5.8%	2.3%	4.6%	2.8%	0.0%	6.1%	2.5%	4.2%	0.0%	0.0%	2.2%	4.2%
新聞	0.8%	1.4%	0.8%	0.7%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
ポスター	1.8%	0.0%	0.3%	1.4%	6.5%	0.0%	1.3%	4.2%	0.0%	4.0%	0.0%	1.0%
旅行会社	23.1%	19.9%	27.8%	12.6%	12.9%	9.1%	11.4%	4.2%	25.0%	12.0%	22.2%	21.7%
家族、友人・知人	28.8%	25.9%	30.5%	24.5%	25.8%	21.2%	22.8%	29.2%	30.0%	24.0%	15.6%	27.7%
SNS	8.0%	7.4%	8.9%	8.4%	22.6%	9.1%	7.6%	8.3%	10.0%	12.0%	11.1%	8.8%
ブログ・ネット掲示板	3.8%	28.2%	10.5%	8.4%	9.7%	15.2%	1.3%	12.5%	5.0%	8.0%	4.4%	10.6%
その他	2.5%	4.2%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	8.3%	0.0%	0.0%	11.1%	2.5%

図表 2-7 旅行先（北海道）を選ぶ決め手となった観光情報

	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	欧州	米国	豪州	その他	全体
有料ガイドブック	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	2.0%
無料パンフレット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
旅行雑誌	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%
インターネット	40.0%	33.3%	41.9%	33.3%	0.0%	100.0%	66.7%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	39.6%
テレビ	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
新聞	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ポスター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
旅行会社	26.7%	22.2%	29.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.8%
家族、友人・知人	23.3%	5.6%	9.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.9%
SNS	6.7%	5.6%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
ブログ・ネット掲示板	0.0%	33.3%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%
その他	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%	4.0%

出典：北海道経済部観光局 『観光客動態・満足度調査報告書』（平成 28 年度）

図表 2-8 北海道旅行への期待（複数回答）

順位	アジア	期待度
1	自然や風景の見物	66%
2	雪景色観賞	65%
3	伝統的の日本料理を食べる	58%
4	温泉への入浴	53%
5	現地の人が普段利用している安価な食事	50%
6	日本旅館での宿泊	44%
7	エコツーリズムに参加	43%
8	リーズナブルで清潔な施設での宿泊	43%
9	日本の伝統的な住宅を利用した宿への宿泊	42%
10	スイーツを食べる	38%
11	紅葉の観賞	38%
12	桜の観賞	37%
13	日本の酒(日本酒・焼酎)を飲む	37%
14	食品や飲料のショッピング	37%
15	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	36%

順位	欧米豪	期待度
1	伝統的の日本料理を食べる	54%
2	自然や風景の見物	53%
3	エコツーリズムに参加	51%
4	現地の人が普段利用している安価な食事	50%
5	日本旅館での宿泊	48%
6	日本文化の体験(寿司握り、そば打ち等)	47%
7	リーズナブルで清潔な施設での宿泊	43%
8	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	43%
9	紅葉の観賞	39%
10	日本の酒(日本酒・焼酎)を飲む	39%
11	桜の観賞	38%
12	温泉への入浴	38%
13	世界遺産の見物	38%
14	繁華街の街歩き	38%
15	日本人々と交流	37%

出典：株式会社日本政策投資銀行北海道支店

『DBJ・JTBF アジア・欧米豪 北海道観光に関する訪日外国人旅行者の意向調査』（平成 29 年版）

図表 2-9 旅行先（北海道）を選んだ理由（複数回答）

	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	欧州	米国	豪州	その他	全体
自然風景が素晴らしい	84.8%	67.2%	87.6%	96.3%	50.0%	88.2%	61.5%	88.9%	75.0%	66.7%	44.4%	82.4%
食べ物がおいしい	43.0%	23.9%	40.7%	59.3%	0.0%	47.1%	42.3%	55.6%	25.0%	22.2%	44.4%	40.1%
温泉が楽しめる	27.9%	35.8%	35.4%	33.3%	0.0%	5.9%	3.8%	11.1%	25.0%	55.6%	11.1%	30.2%
評判がよい	23.0%	17.9%	26.5%	7.4%	50.0%	11.8%	19.2%	55.6%	25.0%	11.1%	44.4%	23.3%
のんびり過ごせる	24.2%	19.4%	22.6%	22.2%	0.0%	23.5%	38.5%	22.2%	50.0%	0.0%	22.2%	23.3%
歴史・文化に魅力がある	26.7%	20.9%	21.7%	18.5%	50.0%	29.4%	11.5%	44.4%	0.0%	22.2%	33.3%	23.1%
見どころが多い	12.1%	11.9%	15.0%	22.2%	50.0%	0.0%	15.4%	55.6%	25.0%	22.2%	22.2%	14.7%
ショッピングが楽しめる	14.5%	1.5%	13.3%	7.4%	0.0%	23.5%	26.9%	11.1%	0.0%	33.3%	33.3%	13.5%
リゾートとしての魅力がある	14.5%	1.5%	9.3%	40.7%	50.0%	17.6%	3.8%	0.0%	25.0%	0.0%	22.2%	11.5%
行きたい観光地・イベントがあった	5.5%	1.5%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%	5.2%
体験プログラムが豊富にある	3.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	5.9%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	4.3%
家族・友人等を訪れるため	1.8%	6.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%
その他	1.8%	9.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	25.0%	0.0%	22.2%	2.7%

図表 2-10 訪問した観光地（複数回答）

	札幌	小樽	富良野	美瑛	登別温泉	函館	旭山動物園・旭川	支笏湖・千歳／大型商業施設	ルスツ・洞爺湖	定山溪・中山峠	層雲峡	ニセコ・羊蹄山	阿寒湖	十勝川温泉	知床
中国	91.1%	80.4%	67.0%	42.0%	44.6%	25.9%	25.0%	14.3%	25.9%	11.6%	4.5%	25.9%	2.7%	0.0%	1.8%
台湾	94.7%	72.7%	66.7%	34.7%	34.7%	37.0%	30.7%	33.3%	6.0%	16.0%	27.3%	6.0%	9.3%	16.7%	10.7%
韓国	94.6%	58.9%	50.0%	39.3%	21.4%	5.4%	10.7%	16.1%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
香港	92.3%	76.9%	69.2%	46.2%	53.8%	15.4%	30.8%	38.5%	15.4%	15.4%	23.1%	15.4%	0.0%	23.1%	7.7%
タイ	100.0%	42.9%	38.1%	23.8%	14.3%	19.0%	9.5%	0.0%	9.5%	4.8%	14.3%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
マレーシア	90.9%	72.7%	63.6%	36.4%	18.2%	36.4%	63.6%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
欧州	100.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
米国	100.0%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
豪州	100.0%	33.3%	16.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
全体	93.7%	69.8%	60.4%	37.0%	33.9%	27.3%	25.2%	21.8%	20.2%	14.2%	13.9%	11.5%	7.9%	7.3%	5.5%

図表 2-11 訪問した観光地点数

	1か所	2か所	3か所	4か所	5か所	6か所	7か所	8か所	9か所	10か所	11か所以上
中国	1.8%	8.0%	7.1%	13.4%	26.8%	25.0%	7.1%	4.5%	2.7%	3.6%	0.0%
台湾	2.0%	2.7%	1.3%	12.7%	21.3%	24.7%	14.0%	10.7%	3.3%	2.7%	4.7%
韓国	12.5%	5.4%	28.6%	32.1%	10.7%	10.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
香港	0.0%	0.0%	7.7%	23.1%	7.7%	15.4%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%
タイ	33.3%	19.0%	0.0%	19.0%	9.5%	0.0%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
マレーシア	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%
欧州	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
米国	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
豪州	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	6.0%	5.2%	8.7%	16.0%	20.5%	19.4%	9.4%	6.6%	3.4%	2.4%	2.4%

出典：北海道経済部観光局 『観光客動態・満足度調査報告書』（平成 28 年度）

図表 2-12 圏域別延べ宿泊数

2016年度

(単位:外国人 人泊、日本人 千人泊)

		中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	英国	フランス	ドイツ	米国	カナダ	豪州	その他	合計	(参考) 日本人
実数	道央	1,045,948	765,535	940,655	481,643	231,417	210,918	299,046	21,391	8,119	9,225	104,735	18,860	176,483	317,758	4,631,733	15,173
	道南	107,447	22,393	251,449	15,378	16,689	15,946	21,056	977	464	512	7,546	1,662	3,158	16,150	480,827	4,484
	道北	217,557	67,039	203,348	91,901	49,160	28,309	56,057	2,724	2,505	1,609	11,668	2,650	31,146	30,694	796,367	3,607
	オホーツク	21,024	6,062	31,370	25,307	11,824	5,270	3,893	784	1,063	810	2,990	560	1,241	6,059	118,257	1,720
	十勝	25,604	5,464	55,643	27,234	16,163	6,174	2,866	531	825	204	2,158	178	12,197	5,280	160,521	1,823
	釧路・根室	37,838	4,523	62,920	17,849	11,883	7,523	2,277	1,416	1,142	745	3,682	673	1,842	9,865	164,178	1,824
	合計	1,455,418	871,016	1,545,385	659,312	337,136	274,140	385,195	27,823	14,118	13,105	132,779	24,583	226,067	385,806	6,351,883	28,632
構成比	道央	71.9%	87.9%	60.9%	73.1%	68.6%	76.9%	77.6%	76.9%	57.5%	70.4%	78.9%	76.7%	78.1%	82.4%	72.9%	53.0%
	道南	7.4%	2.6%	16.3%	2.3%	5.0%	5.8%	5.5%	3.5%	3.3%	3.9%	5.7%	6.8%	1.4%	4.2%	7.6%	15.7%
	道北	14.9%	7.7%	13.2%	13.9%	14.6%	10.3%	14.6%	9.8%	17.7%	12.3%	8.8%	10.8%	13.8%	8.0%	12.5%	12.6%
	オホーツク	1.4%	0.7%	2.0%	3.8%	3.5%	1.9%	1.0%	2.8%	7.5%	6.2%	2.3%	2.3%	0.5%	1.6%	1.9%	6.0%
	十勝	1.8%	0.6%	3.6%	4.1%	4.8%	2.3%	0.7%	1.9%	5.8%	1.6%	1.6%	0.7%	5.4%	1.4%	2.5%	6.4%
	釧路・根室	2.6%	0.5%	4.1%	2.7%	3.5%	2.7%	0.6%	5.1%	8.1%	5.7%	2.8%	2.7%	0.8%	2.6%	2.6%	6.4%

2011年度

(単位:外国人 人泊、日本人 千人泊)

		中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	英国	フランス	ドイツ	米国	カナダ	豪州	その他	合計	(参考) 日本人
実数	道央	157,053	155,033	316,938	223,301	78,171	19,489	15,474	7,691	3,161	3,254	20,900	4,984	89,209	63,651	1,158,309	15,144
	道南	8,043	11,435	89,844	5,620	6,212	1,240	1,125	165	111	159	990	181	531	5,175	130,831	3,566
	道北	14,666	10,451	87,533	23,777	18,930	2,253	4,019	548	387	357	1,420	903	6,844	10,637	182,725	3,588
	オホーツク	4,676	2,354	14,030	8,107	2,403	622	484	105	198	92	390	65	374	1,283	35,183	1,539
	十勝	6,066	3,187	37,154	20,781	13,021	3,866	1,837	128	384	65	625	157	5,195	3,585	96,051	1,796
	釧路・根室	6,389	1,583	25,005	5,650	2,839	535	198	273	118	162	798	115	231	5,749	49,645	1,585
	合計	196,893	184,043	570,504	287,236	121,576	28,005	23,137	8,910	4,359	4,089	25,123	6,405	102,384	90,080	1,652,744	27,217
構成比	道央	79.8%	84.2%	55.6%	77.7%	64.3%	69.6%	66.9%	86.3%	72.5%	79.6%	83.2%	77.8%	87.1%	70.7%	70.1%	55.6%
	道南	4.1%	6.2%	15.7%	2.0%	5.1%	4.4%	4.9%	1.9%	2.5%	3.9%	3.9%	2.8%	0.5%	5.7%	7.9%	13.1%
	道北	7.4%	5.7%	15.3%	8.3%	15.6%	8.0%	17.4%	6.2%	8.9%	8.7%	5.7%	14.1%	6.7%	11.8%	11.1%	13.2%
	オホーツク	2.4%	1.3%	2.5%	2.8%	2.0%	2.2%	2.1%	1.2%	4.5%	2.2%	1.6%	1.0%	0.4%	1.4%	2.1%	5.7%
	十勝	3.1%	1.7%	6.5%	7.2%	10.7%	13.8%	7.9%	1.4%	8.8%	1.6%	2.5%	2.5%	5.1%	4.0%	5.8%	6.6%
	釧路・根室	3.2%	0.9%	4.4%	2.0%	2.3%	1.9%	0.9%	3.1%	2.7%	4.0%	3.2%	1.8%	0.2%	6.4%	3.0%	5.8%

図表 2-13 市町村別訪日外国人宿泊延べ数（2016 年度）

(単位:人)

市町村名	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	英国	フランス	ドイツ	米国	カナダ	豪州	その他	合計
札幌市	609,613	463,925	508,091	250,665	105,483	110,217	196,553	7,680	3,571	4,170	58,316	9,383	28,901	153,008	2,509,576
登別市	86,227	98,717	174,524	40,899	14,809	19,883	12,230	351	196	203	4,389	708	1,865	24,855	479,856
函館市	84,224	17,507	223,683	13,795	15,472	15,241	19,862	913	433	497	7,125	1,624	3,037	13,504	416,917
倶知安町	18,900	6,939	9,259	65,331	41,868	8,428	14,624	8,000	1,580	1,899	15,018	4,010	97,966	60,481	354,303
洞爺湖町	83,412	35,199	92,869	16,190	10,878	12,602	12,036	437	259	162	2,050	252	1,264	14,212	281,822
上川町	35,372	13,686	97,273	14,102	10,705	10,958	21,445	15	18	3	30	8	15	4,248	207,878
二セコ町	39,902	18,912	29,024	33,616	14,822	7,281	10,201	2,914	905	1,023	8,216	1,490	24,856	11,332	204,494
小樽市	49,418	28,937	25,764	29,350	13,537	9,103	15,700	190	213	703	4,696	1,379	4,160	9,419	192,569
旭川市	74,190	12,153	23,437	19,697	11,186	7,877	22,787	581	454	517	3,988	653	2,040	8,805	188,365
占冠村	65,108	4,024	47,728	16,816	8,331	2,770	2,785	143	97	54	1,317	161	9,502	7,956	166,792
壮瞥町	28,430	35,876	44,560	1,521	4,992	8,398	5,923	1	5	30	255	23	55	7,808	137,877
釧路市	32,195	3,336	55,537	11,828	10,865	6,606	1,869	593	475	290	2,328	419	1,224	5,696	133,261
富良野市	30,568	9,421	15,560	25,596	14,123	4,523	5,711	1,338	1,171	440	2,931	684	17,624	2,509	132,199
千歳市	45,428	7,139	9,281	8,673	10,770	17,288	10,955	945	517	434	6,682	1,062	3,777	7,062	130,013
留寿都村	16,581	28,890	7,980	6,805	5,659	5,059	1,876	183	12	32	2,096	117	9,631	16,026	100,947
新得町	8,237	1,611	11,118	12,525	11,685	2,973	1,308	319	763	28	622	90	11,909	573	63,761
斜里町	10,005	1,532	13,997	8,590	5,314	948	1,218	448	702	521	1,325	142	582	2,334	47,658
弟子屈町	3,919	690	5,227	4,410	712	770	140	188	508	195	456	49	242	1,604	19,110
その他	133,689	82,522	150,473	78,903	25,925	23,215	27,972	2,584	2,239	1,904	10,939	2,329	7,417	34,374	584,485
合計	1,455,418	871,016	1,545,385	659,312	337,136	274,140	385,195	27,823	14,118	13,105	132,779	24,583	226,067	385,806	6,351,883

国・地域別宿泊地構成比

市町村名	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	英国	フランス	ドイツ	米国	カナダ	豪州	その他	合計
札幌市	41.9%	53.3%	32.9%	38.0%	31.3%	40.2%	51.0%	27.6%	25.3%	31.8%	43.9%	38.2%	12.8%	39.7%	39.5%
登別市	5.9%	11.3%	11.3%	6.2%	4.4%	7.3%	3.2%	1.3%	1.4%	1.5%	3.3%	2.9%	0.8%	6.4%	7.6%
函館市	5.8%	2.0%	14.5%	2.1%	4.6%	5.6%	5.2%	3.3%	3.1%	3.8%	5.4%	6.6%	1.3%	3.5%	6.6%
倶知安町	1.3%	0.8%	0.6%	9.9%	12.4%	3.1%	3.8%	28.8%	11.2%	14.5%	11.3%	16.3%	43.3%	15.7%	5.6%
洞爺湖町	5.7%	4.0%	6.0%	2.5%	3.2%	4.6%	3.1%	1.6%	1.8%	1.2%	1.5%	1.0%	0.6%	3.7%	4.4%
上川町	2.4%	1.6%	6.3%	2.1%	3.2%	4.0%	5.6%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	3.3%
二セコ町	2.7%	2.2%	1.9%	5.1%	4.4%	2.7%	2.6%	10.5%	6.4%	7.8%	6.2%	6.1%	11.0%	2.9%	3.2%
小樽市	3.4%	3.3%	1.7%	4.5%	4.0%	3.3%	4.1%	0.7%	1.5%	5.4%	3.5%	5.6%	1.8%	2.4%	3.0%
旭川市	5.1%	1.4%	1.5%	3.0%	3.3%	2.9%	5.9%	2.1%	3.2%	3.9%	3.0%	2.7%	0.9%	2.3%	3.0%
占冠村	4.5%	0.5%	3.1%	2.6%	2.5%	1.0%	0.7%	0.5%	0.7%	0.4%	1.0%	0.7%	4.2%	2.1%	2.6%
壮瞥町	2.0%	4.1%	2.9%	0.2%	1.5%	3.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	2.0%	2.2%
釧路市	2.2%	0.4%	3.6%	1.8%	3.2%	2.4%	0.5%	2.1%	3.4%	2.2%	1.8%	1.7%	0.5%	1.5%	2.1%
富良野市	2.1%	1.1%	1.0%	3.9%	4.2%	1.6%	1.5%	4.8%	8.3%	3.4%	2.2%	2.8%	7.8%	0.7%	2.1%
千歳市	3.1%	0.8%	0.6%	1.3%	3.2%	6.3%	2.8%	3.4%	3.7%	3.3%	5.0%	4.3%	1.7%	1.8%	2.0%
留寿都村	1.1%	3.3%	0.5%	1.0%	1.7%	1.8%	0.5%	0.7%	0.1%	0.2%	1.6%	0.5%	4.3%	4.2%	1.6%
新得町	0.6%	0.2%	0.7%	1.9%	3.5%	1.1%	0.3%	1.1%	5.4%	0.2%	0.5%	0.4%	5.3%	0.1%	1.0%
斜里町	0.7%	0.2%	0.9%	1.3%	1.6%	0.3%	0.3%	1.6%	5.0%	4.0%	1.0%	0.6%	0.3%	0.6%	0.8%
弟子屈町	0.3%	0.1%	0.3%	0.7%	0.2%	0.3%	0.0%	0.7%	3.6%	1.5%	0.3%	0.2%	0.1%	0.4%	0.3%
その他	9.2%	9.5%	9.7%	12.0%	7.7%	8.5%	7.3%	9.3%	15.9%	14.5%	8.2%	9.5%	3.3%	8.9%	9.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

国・地域別市町村内宿泊延べ数構成比

市町村名	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	英国	フランス	ドイツ	米国	カナダ	豪州	その他	合計
札幌市	24.3%	18.5%	20.2%	10.0%	4.2%	4.4%	7.8%	0.3%	0.1%	0.2%	2.3%	0.4%	1.2%	6.1%	100.0%
登別市	18.0%	20.6%	36.4%	8.5%	3.1%	4.1%	2.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.9%	0.1%	0.4%	5.2%	100.0%
函館市	20.2%	4.2%	53.7%	3.3%	3.7%	3.7%	4.8%	0.2%	0.1%	0.1%	1.7%	0.4%	0.7%	3.2%	100.0%
倶知安町	5.3%	2.0%	2.6%	18.4%	11.8%	2.4%	4.1%	2.3%	0.4%	0.5%	4.2%	1.1%	27.7%	17.1%	100.0%
洞爺湖町	29.6%	12.5%	33.0%	5.7%	3.9%	4.5%	4.3%	0.2%	0.1%	0.1%	0.7%	0.1%	0.4%	5.0%	100.0%
上川町	17.0%	6.6%	46.8%	6.8%	5.1%	5.3%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%
二セコ町	19.5%	9.2%	14.2%	16.4%	7.2%	3.6%	5.0%	1.4%	0.4%	0.5%	4.0%	0.7%	12.2%	5.5%	100.0%
小樽市	25.7%	15.0%	13.4%	15.2%	7.0%	4.7%	8.2%	0.1%	0.1%	0.4%	2.4%	0.7%	2.2%	4.9%	100.0%
旭川市	39.4%	6.5%	12.4%	10.5%	5.9%	4.2%	12.1%	0.3%	0.2%	0.3%	2.1%	0.3%	1.1%	4.7%	100.0%
占冠村	39.0%	2.4%	28.6%	10.1%	5.0%	1.7%	1.7%	0.1%	0.1%	0.0%	0.8%	0.1%	5.7%	4.8%	100.0%
壮瞥町	20.6%	26.0%	32.3%	1.1%	3.6%	6.1%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	5.7%	100.0%
釧路市	24.2%	2.5%	41.7%	8.9%	8.2%	5.0%	1.4%	0.4%	0.4%	0.2%	1.7%	0.3%	0.9%	4.3%	100.0%
富良野市	23.1%	7.1%	11.8%	19.4%	10.7%	3.4%	4.3%	1.0%	0.9%	0.3%	2.2%	0.5%	13.3%	1.9%	100.0%
千歳市	34.9%	5.5%	7.1%	6.7%	8.3%	13.3%	8.4%	0.7%	0.4%	0.3%	5.1%	0.8%	2.9%	5.4%	100.0%
留寿都村	16.4%	28.6%	7.9%	6.7%	5.6%	5.0%	1.9%	0.2%	0.0%	0.0%	2.1%	0.1%	9.5%	15.9%	100.0%
新得町	12.9%	2.5%	17.4%	19.6%	18.3%	4.7%	2.1%	0.5%	1.2%	0.0%	1.0%	0.1%	18.7%	0.9%	100.0%
斜里町	21.0%	3.2%	29.4%	18.0%	11.2%	2.0%	2.6%	0.9%	1.5%	1.1%	2.8%	0.3%	1.2%	4.9%	100.0%
弟子屈町	20.5%	3.6%	27.4%	23.1%	3.7%	4.0%	0.7%	1.0%	2.7%	1.0%	2.4%	0.3%	1.3%	8.4%	100.0%
その他	22.9%	14.1%	25.7%	13.5%	4.4%	4.0%	4.8%	0.4%	0.4%	0.3%	1.9%	0.4%	1.3%	5.9%	100.0%
合計	22.9%	13.7%	24.3%	10.4%	5.3%	4.3%	6.1%	0.4%	0.2%	0.2%	2.1%	0.4%	3.6%	6.1%	100.0%

出典：北海道経済部観光局 『北海道観光入込客数調査報告書』

図表 2-14 旅行の内容（複数回答）

	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	欧州	米国	豪州	その他	全体
自然鑑賞	82.7%	74.2%	81.8%	80.7%	77.4%	86.2%	75.0%	62.5%	77.8%	62.5%	58.7%	79.4%
都市観光	58.8%	63.8%	64.9%	62.9%	80.6%	67.7%	68.1%	54.2%	55.6%	45.8%	45.7%	62.3%
温泉・保養	58.8%	53.5%	59.6%	59.3%	25.8%	36.9%	18.1%	20.8%	38.9%	45.8%	32.6%	53.4%
特産品の買物・飲食	55.2%	42.3%	56.2%	54.3%	25.8%	46.2%	36.1%	8.3%	27.8%	12.5%	17.4%	49.4%
ショッピング	42.5%	40.8%	38.2%	47.9%	58.1%	27.7%	51.4%	0.0%	22.2%	12.5%	39.1%	40.1%
花の名所めぐり	29.5%	8.5%	31.7%	29.3%	35.5%	21.5%	25.0%	12.5%	16.7%	4.2%	17.4%	26.0%
動物園・水族館	13.5%	3.3%	18.2%	22.1%	6.5%	12.3%	13.9%	0.0%	16.7%	0.0%	8.7%	13.9%
道の駅めぐり	4.8%	7.0%	9.0%	5.7%	0.0%	6.2%	11.1%	8.3%	5.6%	4.2%	10.9%	7.1%
スキー・スノーボード	8.4%	1.4%	4.1%	9.3%	9.7%	13.8%	13.9%	4.2%	16.7%	20.8%	10.9%	6.7%
産業遺産・工場見学などの産業観光	4.3%	5.2%	6.6%	0.7%	0.0%	4.6%	4.2%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	4.6%
テーマパーク・遊園地	5.3%	4.7%	2.9%	2.9%	3.2%	7.7%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	10.9%	4.2%
ドライブ	5.1%	8.0%	2.2%	3.6%	3.2%	4.6%	5.6%	0.0%	11.1%	4.2%	0.0%	4.1%
イベント参加／見学	2.5%	3.3%	3.6%	3.6%	6.5%	1.5%	2.8%	0.0%	11.1%	0.0%	4.3%	3.2%
工芸・農産品加工などの体験	3.6%	3.3%	2.5%	0.7%	3.2%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	4.3%	2.9%
サイクリング	4.6%	0.5%	1.9%	2.1%	0.0%	3.1%	1.4%	0.0%	0.0%	4.2%	2.2%	2.3%
研修・会議等への参加	1.0%	4.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.5%	4.2%	8.3%	0.0%	0.0%	2.2%	1.7%
キャンプ・ハイキング	0.5%	0.0%	2.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	11.1%	4.2%	6.5%	1.5%
乗馬・ラフティングなどのアウトドア体験	0.3%	0.5%	2.4%	0.0%	0.0%	1.5%	4.2%	4.2%	0.0%	0.0%	4.3%	1.4%
スポーツ観戦・芸術鑑賞	1.5%	1.9%	1.0%	0.0%	3.2%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	1.2%
農作業・漁業などの体験	0.5%	0.9%	1.2%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	8.3%	0.0%	0.0%	2.2%	1.0%
ゴルフ	1.0%	1.4%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
集会・大会等への参加	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.7%
ホエールウォッチング／バードウォッチング	0.3%	0.9%	0.7%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	2.2%	0.6%
その他	0.5%	1.9%	1.7%	0.7%	0.0%	1.5%	1.4%	20.8%	16.7%	20.8%	8.7%	2.2%

出典：北海道経済部観光局 『観光客動態・満足度調査報告書』（平成 28 年度）

図表 2-15 観光客 1 人当たり観光消費額 (2015 年 (度))

北海道(2014年10月~2015年9月)

(単位:円、泊)

	交通費	宿泊費	飲食費	土産・買い物代	入場料・ 施設利用料	その他の支出	合計	平均泊数
中国	60,519	43,993	23,448	80,617	5,583	9,156	223,316	7.4
韓国	50,029	27,163	12,750	35,616	4,158	8,869	138,585	4.0
台湾	57,019	12,794	8,845	71,866	2,843	4,580	157,947	4.8
香港	63,464	57,477	36,163	73,044	6,227	3,113	239,488	6.4
タイ	79,762	25,805	21,113	42,407	1,805	9,564	180,456	5.1
豪州	152,446	70,271	101,374	21,504	27,648	10,752	383,994	13.9
その他	89,498	14,581	10,056	46,090	2,849	4,525	167,600	6.1
全体 (構成比)	62,158 34.9%	26,359 14.8%	17,276 9.7%	61,445 34.5%	4,096 2.3%	6,768 3.8%	178,102 100.0%	5.4

全国(2015年)

(単位:円、泊)

	交通費	宿泊料金	飲食費	買物代	娯楽サービス費	その他	合計	平均泊数
中国	21,908	50,116	42,307	161,973	6,308	1,230	283,842	5.9
韓国	8,421	22,495	18,203	22,195	3,306	549	75,169	3.3
台湾	15,286	36,048	25,794	59,500	4,965	28	141,620	5.0
香港	17,203	42,165	35,439	72,145	4,752	652	172,356	5.5
タイ	20,363	41,653	28,751	53,694	5,817	400	150,679	6.1
豪州	36,338	91,177	52,927	36,605	14,079	224	231,349	12.3
全体 (構成比)	18,634 10.6%	45,465 25.8%	32,528 18.5%	73,662 41.8%	5,359 3.0%	518 0.3%	176,167 100.0%	5.9

出典：北海道経済部観光局 『第6回北海道観光産業経済効果調査』

国土交通省観光庁 『訪日外客消費動向調査』

図表 2-16 外国人観光客の期待度と満足度の関係

	期待度	満足度	差
接客サービス	94.5%	96.4%	1.9%
景観	96.3%	96.1%	-0.2%
今回の観光・旅行全体	95.9%	95.6%	-0.3%
各観光地での食事	94.0%	94.1%	0.1%
観光施設	92.6%	94.1%	1.5%
宿泊施設	89.8%	93.4%	3.6%
交通機関	89.4%	92.6%	3.2%
おみやげ品	86.1%	89.1%	3.0%
観光地などの案内板の外国語対応	81.7%	83.3%	1.6%
接客スタッフの外国語対応能力	77.2%	78.8%	1.6%
Wi-Fi設備環境	77.6%	77.5%	-0.1%

出典：北海道経済部観光局 『観光客動態・満足度調査報告書』（平成 28 年度）

図表 2-17 外国人旅行者の不満項目（5 つまで選択）

	不満項目	北海道訪問 経験者	訪日経験者
1	母国語の通用度	19%	13%
2	安価な施設での宿泊	16%	10%
3	日本の酒（日本酒・焼酎）	13%	10%
4	家電製品やAV製品のショッピング	13%	7%
5	ギャンブルやショー体験	10%	5%
6	最新のファッションや流行の見物	10%	9%
7	旅行代金	10%	11%
8	繁華街の街歩き	10%	8%
9	近代的／先進的な建築物の見物	9%	8%
10	史跡や歴史的な建築物の見物	9%	7%
11	ブランド品や宝飾品のショッピング	9%	7%
12	英語の通用しやすさ	9%	14%
13	高級ホテルでの宿泊	8%	6%
14	洋服やファッション雑貨のショッピング	8%	8%
15	世界遺産の見物（説明の充実度含む）	8%	6%

出典：株式会社日本政策投資銀行北海道支店

『DBJ・JTBF アジア・欧米豪 北海道観光に関する訪日外国人旅行者の意向調査』（平成 29 年版）

図表 3-1 “Lonely Planet” における日本で体験したいことベスト 20

順位	観光地	順位	観光地
①	京都の寺社・庭園	⑪	ニセコ(スキー)
②	桜(花見)	⑫	熊野古道
③	東京の近代建築	⑬	金沢
④	高野山奥の院	⑭	姫路城
⑤	馬籠・妻籠	⑮	北海道の自然
⑥	奈良の大仏	⑯	沖縄・南西諸島
⑦	広島	⑰	道頓堀
⑧	浅草、隅田川、相撲	⑱	祇園
⑨	富士山	⑲	上高地
⑩	直島	⑳	宮島

出典：https://www.lonelyplanet.com/japan より作成

図表 3-2 Walk Japan が北海道で開催しているツアー

	北海道ハイキング 7月～9月 496,000円	東北道ハイキング 9月～10月 388,000円	北海道雪ツアー 1月～3月 448,000円
1日目	阿寒湖温泉に集合 阿寒湖温泉泊	釧路市に集合 釧路市泊	釧路市に集合 釧路市泊
2日目	雌阿寒岳 7.5km 層雲峡温泉泊	別当賀 8km 根室市泊	釧路湿原 3km 釧路市泊
3日目	大雪高原温泉 6.5km 層雲峡温泉泊	春国岱・落石岬 12km 根室市泊	落石岬 7km 根室市泊
4日目	旭岳 12km 旭岳温泉泊	北根室ランチウェイ 19km 養老牛温泉泊	風連湖・モアン山 4.7km 養老牛温泉泊
5日目	旭岳・愛山溪温泉 9.6km 白金温泉泊	西別岳 11km 川湯温泉泊	摩周湖 3.8km 養老牛温泉泊
6日目	十勝岳 11km 白金温泉泊	硫黄山 3km ウトロ泊	藻琴山 3.5km ウトロ泊
7日目	富良野岳 9.8km 富良野市泊	フレペの滝・知床五湖 6km ウトロ泊	知床 6km ウトロ泊
8日目	移動のみ 支笏湖温泉泊	女満別空港にて解散	女満別空港にて解散
9日目	風不死岳・樽前山 8km 支笏湖温泉泊		
10日目	支笏湖温泉にて解散		

出典：https://walkjapan.com/より作成

注1：金額はツアー参加料金

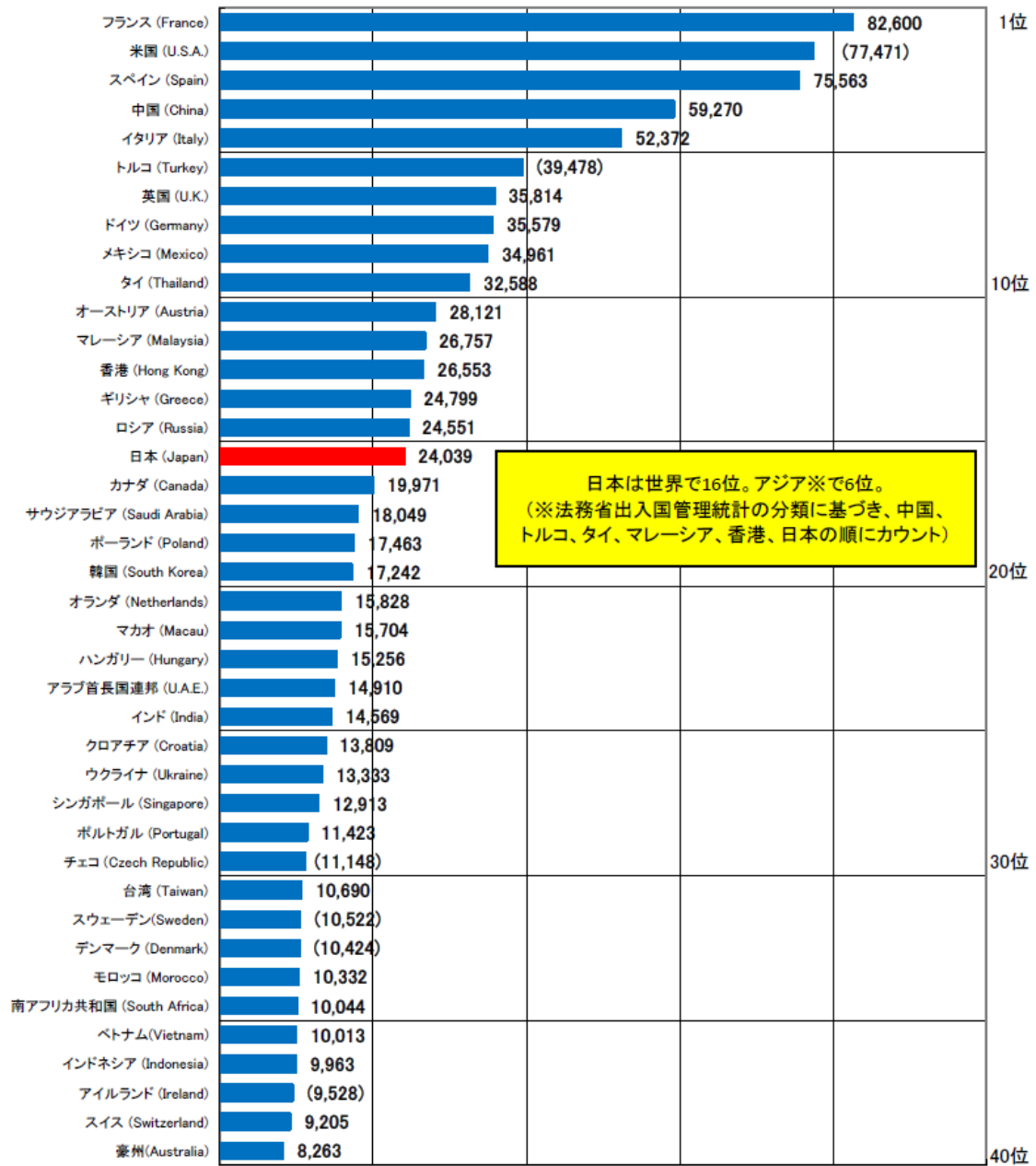
注2：距離は1日の歩行距離

図表 3-3 世界の遊歩道ベスト 100 への国内からの選出状況

	熊野古道(40位)	国東半島(78位)	北海道(選外)	富士山(選外)
美しさ (最大40)	30.5	31	32	30
自然 (最大20)	13	12	18	17
人間(風習、歴史性等) (最大20)	18	15.5	2	8
カリスマ性 (最大40)	31	30	32	34
欠点(汚染、混雑等) (最大-20)	-2	0	0	-5
合計点 (最大100)	90.5	88.5	84	84

出典 : <https://www.walkopedia.net/100-best.asp> より作成

図表3-4 世界各国・地域への外国人訪問者数（2016年 上位40位）



出典：国連世界観光機関（UNWTO）

出所：日本政府観光局ホームページ

図表 3-5 アジア太平洋圏を訪れる海外観光旅行者の日本訪問率（2016年）

（人数単位：百万人）

旅行者数計	うち日本旅行者数	日本訪問率
308	21	6.8%

出典：World Tourism Organization, “UNWTO Tourism Highlights 2017 Edition”
 日本政府観光局 『訪日外客統計』

図表 3-6 欧州の海外観光旅行者の日本訪問率（2016年）

（人数単位：百万人）

外国旅行者数計	うち日本旅行者数	日本訪問率
596	1	0.2%

出典：World Tourism Organization, “UNWTO Tourism Highlights 2017 Edition”
 日本政府観光局 『訪日外客統計』

図表3-7 諸外国に植物等を輸出する場合の検疫条件一覧（早見表）：携帯品編（2017年9月12日現在）

種類	くだもの														やさい(果実)										コメ			備 考								
	カキ	キウイフルーツ	サクランボ	日本ナシ	西洋ナシ	ビワ	ブドウ	ウシユウミカン	モモ	リンゴ	イチゴ	カボチャ	キヌワリ	スイカ	トウガラシ	トマト	ピーマン	メロン	キヤベツ	ネギ	ミョウガ	レタス	カンショ	シヨウガ	ダイコン	タマネギ	ナガイモ		ニンジン	ワサビ	精米	玄米	緑茶（製茶）			
アジア	韓国	X ¹¹	○	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【本表について】		
	台湾	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	○	○	【表中の記号について】		
	中国	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	○	○	○	
	香港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	フィリピン	X ¹¹	X ¹²	X ¹²	PQ	PQ	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	○		
	オーストラリア	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	○		
	タイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シンガポール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	マレーシア	○	○	○	○	○	○	PQ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	インドネシア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ブルネイ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ		
	インド	X ¹²	X ¹²	Q ¹⁰	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	○		
	スリランカ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ		
パキスタン	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ			
中東	アラブ首長国連邦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	バーレーン ^{*12}	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ			
	クウェート ^{*12}	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P			
	オマーン ^{*12}	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ			
	カタール ^{*12}	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P			
サウジアラビア ^{*12}	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ	PQ			
欧州	EU	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	スイス	○	○	X ¹¹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ノルウェー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ロシア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
北米・中南米	米国(本土)	X ¹¹	P ¹⁰	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹	X ¹¹			
	カナダ	○	○	X ¹¹	☆	☆	○	Q ⁸	○	X ¹¹	☆	X ¹¹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	メキシコ	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²			
	ペルー	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²			
	チリ	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²			
大洋州	ブラジル	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²			
	オーストラリア	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²			
	ニュージーランド	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²	X ¹²			

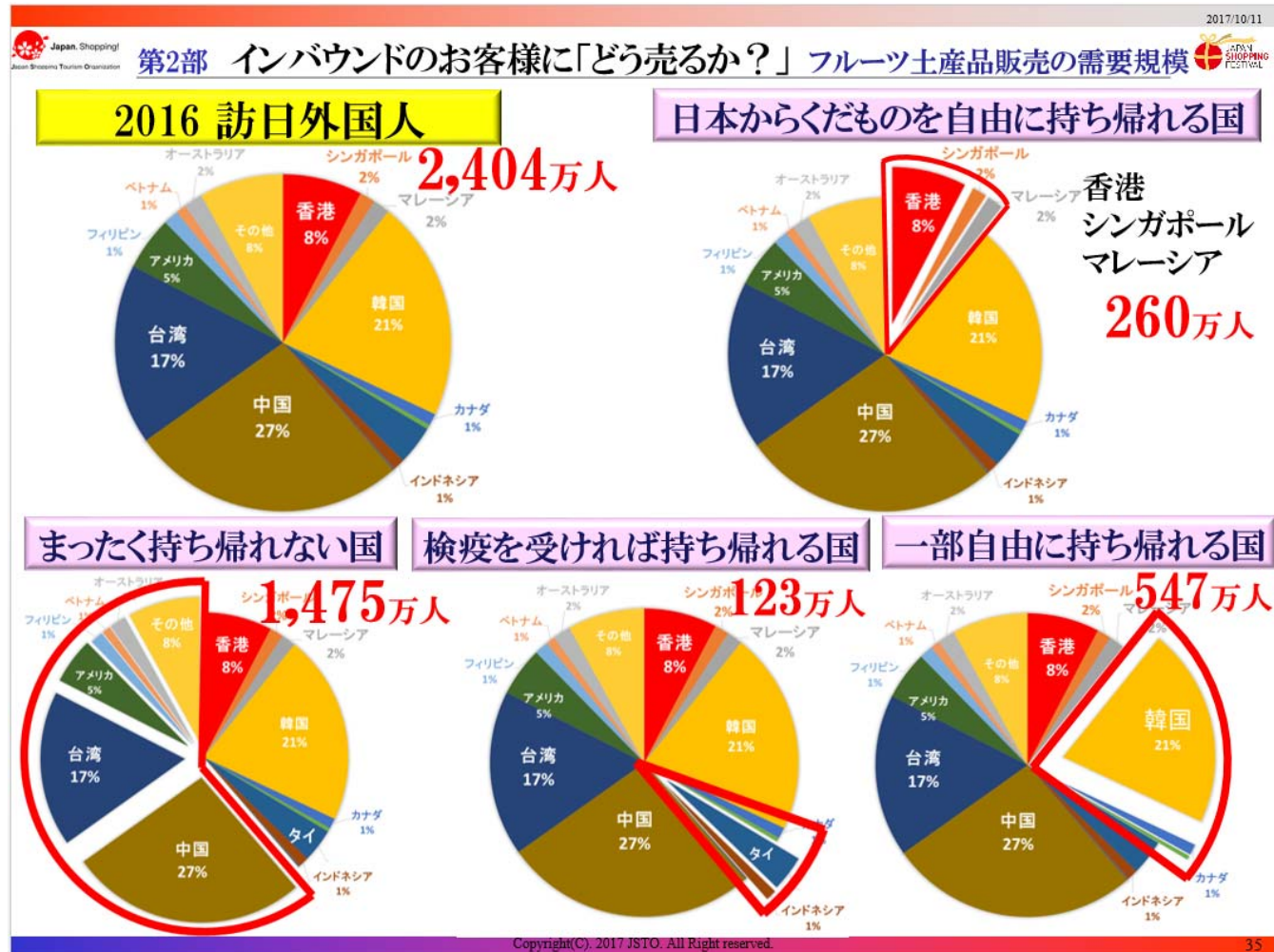
出典：植物検疫所ホームページ

図表 3-8 日本から輸出される食肉の受け入れ状況一覧（2017年11月7日現在）

国		牛肉	豚肉	鶏肉	【凡例】
アジア	香港	☆	☆	☆	【輸出できるもの】 ☆: 二国間条件を満たす必要(動物検疫所で検査を受ける必要がある。) ○: 二国間条件はないが、個別に要求される相手国の受入条件を満たす必要(動物検疫所で検査を受ける必要がある。)
	韓国	●	●	●	
	台湾	☆	☆	●	
	中国	●	●	●	(輸出できないもの又は不明)
	インドネシア	☆	□	●	
	カンボジア	○	○	○	●: 解禁に向けて協議中
	シンガポール	☆	☆	●	×: 相手国が疫病の発生等を理由に輸入を認めていない
	タイ	☆	●	×	□: 「森林水産物の輸出力強化戦略」における重点対象国ではなく、協議未実施。
	パキスタン	□	□	●	
	バングラデシュ	○	□	●	※1: 平成28年3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故を受けて、賛外国・地域は、従来の検疫に加え、日本からの食品に対して輸入規制を強化。 ※2: ドバイ酋長国に限る。
	フィリピン	☆	●	●	
	ブルネイ	●	□	□	
	ベトナム	☆	☆	☆	
	マカオ	☆	☆	●	
	マレーシア	☆	×	●	
ミャンマー	☆	□	□		
モンゴル	○	○	●		
ラオス	○	□	□		
中東	アラブ首長国連邦	☆	○ ^{※2}	●	
	イスラエル	●	□	□	
	オマーン	○	□	□	
	カタール	☆	□	□	
	クウェート	●	□	□	
	サウジアラビア	●	×	×	
	トルコ	●	×	×	
	バーレーン	☆	□	□	
	レバノン	●	□	□	
欧州	EU	☆	●	●	
	スイス	☆	×	×	
	ノルウェー	☆	×	×	
	リヒテンシュタイン	☆	×	×	
	ロシア	☆	×	●	
	ベラルーシ	☆	×	×	
北米・中南米	カナダ	☆	×	×	
	米 国	☆	●	●	
	メキシコ	☆	●	□	
	ブラジル	☆	□	□	
	ペルー	●	□	□	
	チリ	●	□	□	
	アルゼンチン	●	□	□	
	ウルグアイ	●	□	□	
大洋州	オーストラリア	●	×	□	
	ニュージーランド	☆	×	□	
アフリカ	南アフリカ	●	□	□	
	エチオピア	×	×	×	

出典：動物検疫所ホームページ

図表 3-9 日本から果物を自由に持ち帰ることのできる国・地域



出典：一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 吉川廣司氏講演資料（2017年10月11日 第3回観光プロジェクトチーム会合）

図表3-10 外国人に人気の日本のレストラン トップ30

2014年

順位	店舗名	所在地	順位	店舗名	所在地
1	松坂牛焼肉 M 法善寺横丁店	大阪府大阪市	16	原宿餃子楼	東京都渋谷区
2	Center4 Hamburgers	岐阜県高山市	17	梅丘寿司の美登利総本店 渋谷店	東京都渋谷区
3	築地 寿司大	東京都中央区	18	KAMIMURA(カミムラ)	北海道倶知安町
4	久兵衛 銀座本店	東京都中央区	19	とんかつ まい泉 青山本店	東京都渋谷区
5	Wakkoqu 新神戸店	兵庫県神戸市	20	京都 五行	京都府京都市
6	はふう 本店	京都府京都市	21	ニューヨーク グリル&バー	東京都新宿区
7	Narisawa(ナリサワ)	東京都港区	22	大和寿司	東京都中央区
8	寿司処 やまざき	東京都中央区	23	かつくら 京都駅ビル店	京都府京都市
9	一蘭 錦小路店	京都府京都市	24	すきやばし次郎 六本木ヒルズ店	東京都港区
10	一蘭 渋谷店	東京都渋谷区	25	かに道楽 道頓堀本店	大阪府大阪市
11	神戸牛懐石511	東京都港区	26	新宿つな八	東京都新宿区
12	タパス モラキュラーバー	東京都中央区	27	ジョウモン 六本木店	東京都港区
13	東京 芝 どうふ屋 うかい	東京都港区	28	ニセコピザ	北海道倶知安町
14	NINJA AKASAKA	東京都千代田区	29	ザ・ニセコサブライカンパニー	北海道倶知安町
15	廻転寿司 京都 CHOJIRO	京都府京都市	30	阿武茶 2号店	北海道倶知安町

2015年

順位 (昨年度)	店舗名	所在地	順位 (昨年度)	店舗名	所在地
1 (一)	おおつか	京都府京都市	16 (7)	NARISAWA	東京都港区
2 (12)	タパス モラキュラーバー	東京都中央区	17 (一)	開花屋	東京都渋谷区
3 (6)	はふう 本店	京都府京都市	18 (16)	原宿餃子楼	東京都渋谷区
4 (一)	平安楽	岐阜県高山市	19 (一)	つきじ喜代村 すしざんまい 東新宿店	東京都新宿区
5 (1)	松坂牛焼肉 M 法善寺横丁店	大阪府大阪市	20 (15)	廻転寿司 京都 CHOJIRO 四条木屋町店	京都府京都市
6 (一)	SUSHI BAR YASUDA	東京都港区	21 (14)	NINJA AKASAKA	東京都千代田区
7 (4)	久兵衛 銀座本店	東京都中央区	22 (9)	一蘭 錦小路店	京都府京都市
8 (11)	神戸牛懐石511	東京都港区	23 (5)	Wakkoqu 新神戸店	兵庫県神戸市
9 (一)	きじ スカイビル店	大阪府大阪市	24 (一)	一蘭 道頓堀店	大阪府大阪市
10 (10)	一蘭 渋谷店	東京都渋谷区	25 (22)	大和寿司	東京都中央区
11 (2)	Center4 Hamburgers	岐阜県高山市	26 (一)	元気寿司 渋谷店	東京都渋谷区
12 (3)	寿司大	東京都中央区	27 (30)	阿武茶 2号店	北海道倶知安町
13 (13)	東京 芝 どうふ屋 うかい	東京都港区	28 (一)	寿しのむさし 三条本店	京都府京都市
14 (一)	お好み焼 長田屋	広島県広島市	29 (一)	神戸牛ステーキ専門店 スターキランドKOBÉ	兵庫県神戸市
15 (17)	梅丘寿司の美登利総本店 渋谷店	東京都渋谷区	30 (23)	かつくら 京都駅ビル店	京都府京都市

2016年

順位 (昨年度)	店舗名	所在地	順位 (昨年度)	店舗名	所在地
1 (4)	平安楽	岐阜県高山市	16 (3)	はふう 本店	京都府京都市
2 (初)	クマ カフェ	大阪府大阪市	17 (初)	お好み焼 克	京都府京都市
3 (初)	餃々 三條木屋町店	京都府京都市	18 (初)	食 宮ざわ	京都府京都市
4 (初)	アランのキッチン	京都府京都市	19 (初)	ITOH DINING by NOBU	神奈川県箱根町
5 (初)	タイ料理 タニャポーン	岐阜県高山市	20 (初)	鮭よしたけ	東京都中央区
6 (初)	めん馬鹿一代	京都府京都市	21 (初)	アルト トリトーネ	大阪府大阪市
7 (2)	タパス モラキュラーバー	東京都中央区	22 (初)	シドロス	東京都渋谷区
8 (初)	土心 サムライカフェ&バー&レストラン	京都府京都市	23 (10)	一蘭 渋谷店	東京都渋谷区
9 (初)	神戸鉄板焼 白秋	東京都渋谷区	24 (初)	寿司富	東京都中央区
10 (1)	おおつか	京都府京都市	25 (初)	ルーバーリ 若草町店	広島県広島市
11 (初)	タケリア ラ フォンダ	大阪府大阪市	26 (初)	里のうどん	神奈川県鎌倉市
12 (初)	ニーノ	奈良県奈良市	27 (17)	開花屋	東京都渋谷区
13 (初)	L&L Bar and Restaurant	東京都港区	28 (初)	お好み焼 ちとせ	大阪府大阪市
14 (初)	神戸牛すてーき Ishida 北野坂店	兵庫県神戸市	29 (初)	鱈門	東京都中央区
15 (初)	らーめん千の風 四条河原町店	京都府京都市	30 (初)	風和利	石川県金沢市

2017年

順位 (昨年度)	店舗名	所在地	順位 (昨年度)	店舗名	所在地
1 (28)	お好み焼き ちとせ	大阪府大阪市	16 (9)	神戸鉄板焼 白秋	東京都渋谷区
2 (12)	ニーノ	奈良県奈良市	17 (初)	モーガンズ ビジエ バー&グリル	岐阜県高山市
3 (2)	クマ カフェ	大阪府大阪市	18 (初)	STEAK AOYAMA	兵庫県神戸市
4 (17)	お好み焼き 克	京都府京都市	19 (5)	タイ料理 タニャポーン	岐阜県高山市
5 (初)	韓の台所 カドチカ店	東京都渋谷区	20 (初)	Arcadio Café-bar	大阪府大阪市
6 (1)	平安楽	岐阜県高山市	21 (一)	お好み焼 長田屋	広島県広島市
7 (初)	グルテンフリーカフェ リトルバード	東京都渋谷区	22 (3)	餃々 三條木屋町店	京都府京都市
8 (初)	居酒屋 ハイ スピリッツ	山梨県富士河口湖町	23 (初)	香りん寿司	石川県金沢市
9 (4)	アランのキッチン	京都府京都市	24 (初)	PLAT HOME Kanazawa Kitchen	石川県金沢市
10 (初)	松坂牛 What's	京都府京都市	25 (一)	Center4 Hamburgers	岐阜県高山市
11 (30)	風和利	石川県金沢市	26 (初)	桔梗寿司	京都府京都市
12 (初)	和洋小料理 さくら茶屋	岐阜県高山市	27 (7)	タパス モラキュラーバー	東京都中央区
13 (初)	花里	兵庫県神戸市	28 (初)	スシダイニング ノブ	岐阜県高山市
14 (初)	串焼BISTRO 福みみ 銀座店	東京都中央区	29 (初)	エルボールーム	石川県金沢市
15 (6)	めん馬鹿一代	京都府京都市	30 (初)	熟成焼肉 听 京都駅前店	京都府京都市

出典：TripAdvisor LLC ホームページ

図表 3-11 一番満足した飲食（2016年）

	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	英国	フランス	ドイツ	米国	カナダ	豪州	全体
寿司	15.0%	21.2%	9.4%	15.4%	18.1%	19.7%	24.1%	23.2%	23.5%	24.0%	27.0%	29.2%	18.9%	18.1%
ラーメン	19.2%	14.7%	29.9%	19.7%	26.0%	23.4%	23.9%	16.5%	10.5%	14.8%	17.5%	16.2%	22.5%	20.1%
そば・うどん	2.7%	8.7%	4.3%	2.3%	5.7%	7.0%	2.5%	4.5%	6.6%	6.4%	6.0%	7.2%	4.4%	4.9%
肉料理	16.0%	26.7%	18.2%	22.6%	15.2%	7.8%	14.2%	15.9%	15.1%	16.3%	17.4%	13.6%	15.2%	18.8%
魚料理	23.7%	6.9%	14.4%	20.7%	14.5%	13.9%	14.4%	10.2%	7.0%	10.6%	6.9%	7.9%	7.4%	14.5%
小麦粉料理	1.5%	4.7%	1.1%	0.7%	0.6%	2.5%	1.5%	6.3%	8.7%	6.2%	3.9%	5.4%	10.9%	2.9%
その他日本料理	7.1%	7.3%	7.8%	6.6%	8.3%	11.8%	3.1%	9.4%	11.1%	10.8%	7.4%	9.1%	7.0%	7.3%
外国の料理	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.0%	0.6%	0.7%	0.4%	0.0%	0.3%	1.0%	0.2%	0.3%	0.5%
その他料理	2.0%	4.3%	4.2%	2.5%	5.0%	2.9%	1.5%	4.8%	3.1%	3.5%	4.5%	3.8%	6.3%	3.4%
菓子類	8.6%	2.1%	6.1%	5.6%	2.7%	4.8%	6.5%	2.7%	4.6%	1.2%	2.5%	1.6%	1.7%	5.2%
果物	0.5%	0.1%	1.2%	1.1%	0.5%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.5%
酒	0.6%	1.8%	0.6%	1.1%	2.7%	1.2%	3.1%	4.2%	3.9%	3.6%	3.4%	2.3%	3.2%	1.6%
その他食料品・飲料	2.6%	1.1%	2.2%	1.4%	0.7%	4.2%	4.2%	2.0%	5.8%	2.3%	2.5%	3.2%	2.2%	2.2%

図表 3-12 一番満足した飲食の理由（2016年）

	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	英国	フランス	ドイツ	米国	カナダ	豪州	全体
美味しい	76.6%	84.2%	80.1%	74.8%	74.7%	69.6%	76.5%	65.1%	67.8%	70.8%	69.0%	62.3%	70.4%	77.4%
品質が良い	15.4%	4.5%	8.4%	14.8%	12.4%	16.8%	9.1%	11.0%	8.1%	8.9%	10.9%	12.3%	10.1%	10.4%
量や種類が適切	0.7%	1.1%	1.0%	0.9%	0.9%	1.2%	1.4%	1.1%	1.4%	2.1%	1.4%	2.3%	0.9%	1.0%
価格が手頃・本国より安い	0.8%	1.5%	1.2%	0.9%	0.2%	1.2%	1.2%	1.1%	1.5%	1.3%	0.5%	1.3%	0.7%	1.0%
有名である	0.5%	0.5%	0.5%	0.2%	0.0%	1.2%	0.4%	0.2%	0.3%	0.0%	0.2%	1.4%	0.2%	0.4%
好きな料理・食品である	1.1%	0.9%	1.1%	0.9%	1.3%	0.8%	3.6%	1.0%	2.5%	3.3%	3.2%	3.4%	1.4%	1.5%
珍しい・新しい	0.6%	1.1%	1.0%	1.1%	1.8%	1.0%	1.1%	6.7%	4.8%	5.0%	4.2%	3.2%	4.3%	1.5%
健康に良い	0.5%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.5%	1.5%	0.8%	1.0%	1.6%	1.1%	1.1%	0.4%
デザインが良い・かわいい・きれい	0.3%	0.4%	0.2%	0.7%	0.2%	0.7%	0.2%	0.9%	0.6%	0.0%	0.4%	0.4%	1.1%	0.4%
伝統的・日本独特	1.7%	2.0%	2.6%	2.1%	2.9%	0.8%	1.9%	4.2%	7.5%	2.3%	2.0%	3.8%	4.4%	2.2%
本国で味わうことができないから	1.1%	2.8%	2.3%	2.2%	2.3%	2.4%	2.1%	3.2%	2.4%	3.7%	2.9%	4.4%	3.2%	2.3%
店のサービスや雰囲気	0.5%	0.4%	0.6%	0.6%	0.0%	0.2%	0.4%	0.6%	0.4%	0.7%	0.8%	1.2%	0.7%	0.5%
宗教や信条、体質等の理由	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	2.8%	0.0%	1.0%	0.2%	0.3%	0.3%	0.5%	0.4%	0.2%
その他	0.2%	0.6%	0.6%	0.8%	2.1%	0.8%	1.5%	2.5%	1.7%	0.7%	2.5%	2.5%	1.2%	0.8%

出典：国土交通省観光庁 『訪日外国人消費動向調査』

図表 3-13 観光地用 G S T C 国際基準の概要

A	持続可能な観光地管理
	A1 持続可能な観光地への戦略
	A2 観光地の管理組織(DMO)
	A3 モニタリング
	A4 観光業の季節変動に対する経営管理
	A5 気候変動への適応
	A6 観光資源と魅力のリストアップ
	A7 計画に関する規制
	A8 ユニバーサルデザイン
	A9 資産の取得
	A10 来訪旅行者の満足度
	A11 持続可能性の基準
	A12 安全と治安
	A13 危機管理と緊急時体制
	A14 観光の促進
B	地域社会における経済利益の最大化、悪影響の最小化
	B1 経済調査
	B2 地域の就業機会
	B3 住民参加
	B4 地域コミュニティの声
	B5 地域住民のアクセス
	B6 観光への意識向上と教育
	B7 搾取の防止
	B8 コミュニティへの支援
	B9 地域事業者への支援とフェアトレード
C	コミュニティ、旅行者、文化資源に対する利益の最大化、悪影響の最小化
	C1 観光資源の保護
	C2 旅行者の管理
	C3 旅行者のふるまい
	C4 文化遺産の保護
	C5 観光資源の解説
	C6 知的財産
D	環境に対する利益の最大化、悪影響の最小化
	D1 環境リスク
	D2 脆弱な環境の保護
	D3 野生生物の保護
	D4 温室効果ガスの排出
	D5 省エネルギー
	D6 水資源の管理
	D7 水資源の確保
	D8 水質
	D9 廃水
	D10 廃棄物の削減

出典：『観光地用グローバル・サステイナブル・ツーリズム協議会国際基準および推奨評価指標』Version 1.0, 2013年12月10日より作成

図表 3-14 宿泊施設及びツアーオペレーター用GSTC国際基準の概要

A 効果的な持続可能な経営管理の明示	
A1	実際の規模や実態に即し、環境、社会、文化、経済、品質管理、衛生管理、安全問題に配慮した、長期的かつ持続的な経営の管理制度を実施する。
A2	衛生管理、安全、労働、環境などを含むすべての適用可能な国際法、国内法および条例を順守する。
A3	すべての従業員が、環境、社会、文化、経済、品質管理、衛生管理、安全対策におけるそれぞれの役割および責任に関して、定期的に研修を受ける。
A4	持続可能性の観点を含めて利用客の満足度を測定し、必要に応じて是正すべく修正、調整を行う。
A5	組織、および商品やサービスに関する広告宣伝は、持続可能性にかかわることを含むすべての情報が、正確かつ包括的でなければならない。ビジネスとして実際に提供できること以上のものを約束しない。
A6	建築物およびインフラ整備の計画、設計デザイン、建設、修復、運用、取壊しについて
A6.1.	地域の区画要件、保護地域、遺産地域の法律や規制を順守する。
A6.2.	計画、立地選定、設計デザイン、影響評価を行う際は、周囲の自然や歴史文化遺産に配慮する。
A6.3.	現地に適した持続可能な建設方法および資材を使用する。
A6.4.	バリアフリー化する。
A7	土地・水の利用権、資産の取得に関しては、地域の自治体および先住民を含む地域住民の権利を守り、事前に情報を共有した上で地元住民の同意を得て、移住を強要しない。
A8	顧客に対し、周囲の自然環境、地域文化、文化遺産の情報を提供および解説し、自然や生活文化、文化遺産を訪れる際の適切な行動についての説明も行う。
B 地域コミュニティの社会的・経済的な利益の最大化、悪影響の最小化	
B1	地域コミュニティのインフラ整備および教育、訓練、保健・衛生などを含む地域社会開発の取り組みを積極的に支援している。
B2	地域住民に、管理職も含めた雇用機会を均等に与える。すべての被雇用者に対して、定期的な研修、実地経験、昇進の機会を与える。
B3	地域サービスの利用や物資の購入は、フェア・トレードの原則に沿ったものとする。
B4	地元の中小規模の事業者が、その土地の自然、歴史や文化（飲食物、工芸品や伝統芸能、農作物などを含む）に根ざした持続可能な商品を開発し、販売できるようにする。
B5	伝統的な集落や地域コミュニティにおける活動の行動規範は、影響を受ける地域コミュニティとの協働と合意のもとで策定し実施する。
B6	商業的、性的、その他あらゆる形態の搾取およびハラスメントを防ぐ方針がある。とくに児童、青少年、女性、少数派の人々に対しては留意する。
B7	女性や地域内の少数派などの人々に対して、管理職も含めた雇用機会を均等に与え、児童労働を避ける。
B8	国際または国内の被雇用者保護に関する法制度を尊重し、被雇用者に最低限、生活賃金を支払う。
B9	事業者の活動は、近隣のコミュニティが必要とする食糧、水、エネルギー、保健・衛生環境といった基本的なサービスを脅かさない。
B10	観光にかかわる活動は、土地、水資源、通行権、運搬、住居などの地域住民の生活に配慮する。
C 文化遺産の魅力の最大化、悪影響の最小化	
C1	文化的、歴史的に外部からの影響を受けやすい場所への旅行に際しては、制定されたガイドラインや行動規範を順守し、旅行者が与える負荷を最小限に抑え、観光の満足度を最大限に引き出す。
C2	国内法および国際法上許可された場合を除き、歴史的、考古学的な工芸品の販売、交易や展示は行わない。
C3	地域の歴史的、考古学的、文化的、精神的に重要な財産、遺跡などの保護および維持に尽力する。地域住民に対しては、それらの利用件を侵害しない。
C4	地域コミュニティの知的所有権を尊重しつつ、事業者の運営、デザイン、装飾、料理、販売店などに、地域独自の芸術、建築、文化遺産の要素を取り入れる。
D 環境メリットの最大化、環境負荷の最小化	
D1 資源の保全	
D1.1.	購買方針は、建材、資材、食品、飲料、消耗品を含め、地産地消やグリーン購入を積極的に行うよう定める。
D1.2.	使い捨て商品や消耗品の購入と使用を管理し、積極的に削減する方法を模索する。
D1.3.	エネルギー消費量を測定し、エネルギー源を明確にする。全体的なエネルギー消費を最小限に抑え、再生可能エネルギーの使用を促進する方法を導入する。
D1.4.	消費水量を測定し、水源を明確にする。全体的な消費水量を最小限に抑える方法を導入する。供給水源は持続的に環境流量（自然流量）に悪影響を与えない。
D2 汚染の削減	
D2.1.	事業者の管理下にあるすべての活動が排出する温室効果ガスを測定し、排出量を最小限に抑える手立てが実施されるとともに、最終的な排出量を相殺するようにする。
D2.2.	温室効果ガス排出につながる交通、輸送手段の使用を控えるよう、利用者、従業員、商品供給者に勧める。
D2.3.	中水を含む廃水が適正に扱われ、地域住民や環境に悪影響がないように再利用するか、安全に放流する。
D2.4.	廃棄物の量を測定し、削減する仕組みを設ける。削減できない廃棄物については、再利用またはリサイクルする仕組みを確立する。最終廃棄処理は、地域住民や環境に悪影響を与えないよう行う。
D2.5.	農業、塗料、プール殺菌剤、洗浄剤を含む有害物質の利用を最小限に抑え、可能な限り無害なもので代用する。すべての化学製品は、保管、使用、取り扱い、処分を適切に管理する。
D2.6.	騒音、照明、流出水、地表浸食、オゾン層破壊混合物による環境汚染、大気と水と土壌を汚染する物質を最小限に抑える。
D3 生物多様性、生態系、景観の保全	
D3.1.	国内法および国際法に基づき運用が持続可能であると保証され、管理された一部の活動を除き、野生生物種を採集、消費的活用、展示、販売、または交易の対象としない。
D3.2.	国内法および国際法に基づき適切に管理された活動を除いて、野生生物の捕獲を行わない。保護種を含むすべての野生生物は、許可された適切な環境施設でのみ管理し、人道的に世話をする。
D3.3.	外来生物種の侵入防止措置をとる。在来種に関しては、とくに自然景観においてなるべく風景の美化や復元のために利用する。

出典：『宿泊施設およびツアーオペレーター用グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会国際基準および推奨評価指標』Version2.0,

2013年12月10日より作成

参考 4-1 業種をまたいだ連携（例）

十勝の4軒の契約農場を農家の代わりにガイドが案内する農場ピクニックを手掛ける株式会社いただきますカンパニーの井田美美子代表取締役は、参加した外国人観光客が「十勝の食材のファンになり、国に帰ってから輸出される十勝の作物を買ってくれる」と農場ピクニックの効果を語っている¹。

参考 4-2 別送サービス（例）

国土交通省北海道開発局及び一般社団法人北海道国際流通機構は、外国人観光客が購入した土産品を台湾及び香港に宅配する「海外おみやげ宅配便プロジェクト」を、みなとオアシス函館の赤レンガ金森倉庫、みなとオアシス兼道の駅「流氷街道網走」、道の駅ニセコ「ニセコビュープラザ」の店舗にて実施している。

参考 4-3 ベジタリアン対応をしている「外国人に人気の日本のレストラン」（例）

約20年前から外国人観光客が訪れるようになった中華料理店「平安楽」（岐阜県高山市）は、要望を受けてベジタリアンやアレルギーに配慮したメニューを徐々に増やし、世界最大級の旅行口コミサイト Trip Advisor が発表した「外国人に人気の日本のレストラン 2016」の1位に選ばれた（2017年は6位）。

「外国人に人気の日本のレストラン 2017」では、グルテンフリー²のメニューを提供する「グルテンフリーカフェ リトルバード」（東京都渋谷区）が7位になった。

参考 4-4 飲食店における北海道産食材の使用割合を高める取り組み（例）

居酒屋を展開するチムニー株式会社は、道内の農家や水産加工業者などと連携して独自のメニューづくりを進めている。

釧路市阿寒町の道の駅「阿寒丹頂の里」では、すり身などの原料になることが多いスケソウダラの付加価値を高めるため、スケソウダラのフライと地元産の昆布、ポテトを使ったフィッシュ&チップスが提供されている。

参考 4-5 ゆったり過ごすことのできる遊歩道の整備（例）

黒松内町は、2004年より「歩く」スローな視点から車では見過ごしがちな自然や環境の

¹ 2017年11月23日付『十勝毎日新聞』

² 主に小麦などの穀物に含まれるタンパク質から生成されるグルテンを摂取しない食事法。

素晴らしさを満喫してもらい、既存の魅力ある地域資源としての交流スポットを有機的に結び付け、一層魅力あるものとするためフットパス³の整備を開始した。コースには、ヤマブドウやコクワなど実のなる木があるほか、ベンチや牧場経営者の協力を得てトイレを設置するなど、快適に歩くことのできる環境整備も図られている。コースの選定から除草作業、案内看板の設置、ベンチづくり、ウォークイベント開催時の参加者との交流などにはボランティアが活躍しており、フットパスのコースは地域住民の散歩道にもなっている。

広島県尾道市と愛媛県今治市を結ぶしまなみ海道のサイクリングロードでは、農家民宿、ガソリンスタンド、小売店、喫茶店などが「しまなみサイクルオアシス」と呼ばれる休憩所として空気入れの貸出、給水、トイレの利用、観光マップの提供などを行い、地域住民との会話も楽しめる場所になっている。

道づくりにおいては、所要資金の確保が課題になることもある。

鹿児島県屋久島町では、観光客の増加に伴い負担になっている山岳部のトイレのし尿処理費用の財源とするため環境保全協力金を導入し、日帰り客より 1,000 円、山中泊客からは 2,000 円の協力金を受け付けている。

根室市は、2017 年 11 月、春国岱の木道の復旧のため、寄付者に根室の水産加工品を返礼品として贈る仕組みでクラウドファンディング⁴を実施し、1 か月弱で目標金額の 1 億円を集めた。

参考 4-6 価値の高い体験プログラムづくり（例）

株式会社デスティネーション十勝は、初日の夕食で十勝産のジャガイモや牛肉を使ったフルコースを振る舞い、2 日目は早朝から熱気球に乗ってのフリーフライト⁵、雪原での犬ぞり体験を行う地元ガイドを付けたツアーを企画した。商品化する際は 20 万円での販売を想定している⁶。

参考 4-7 外国語対応のできるガイドの育成（例）

国土交通省北海道運輸局などにより 2013 年に組織された「おもてなしスノーレンジャー」育成チームは、日常会話レベルの日本語が話せる北海道在住で 18 歳以上の外国人留学生を

³ フットパスは、森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと（Foot）ができる小径（Path）のこと。

⁴ クラウドファンディング（CrowdFunding）は、群衆（Crowd）と資金調達（Funding）を組み合わせた造語で、様々な理由でお金を必要としている人に対し、共感した人が一口 1,000 円程度からインターネットを通じて出資し支援する、インターネット上で多数の人から資金を募る仕組み。

⁵ 地上のアンカー（車などの重し）とロープで繋ぎ、高さ 20～30m を上下する係留フライトと異なり、自由に風まかせに空を飛ぶフライト。

⁶ 2018 年 2 月 13 日付『十勝毎日新聞』

スキーインストラクターに育成するプロジェクトで、2016年度までに北海道スキー連盟が実施している「SAH認定指導員」の資格を39名が取得している。

一般社団法人大雪カムイミンタラDMOも、国土交通省観光庁の「スキーインバウンド裾野拡大事業」により、外国人留学生をスキー教室の通訳に養成する講習会を開催した。

また、国土交通省北海道運輸局は、阿寒湖及び旭岳にて、国立公園等のソフトトレッキングコースを「英語でネイチャーガイド」できるガイドを増やすための研修会を2018年2月に開催した。

参考4-8 農林水産業の担い手も関わる体験プログラム（例）

三重県鳥羽市では、漁業と観光業が連携する「漁観連携」により、乾燥わかめの加工体験や塩蔵わかめの加工作業見学ができる「わかめ加工作業体験ツアー」などが実施されている。

2017年3月、占冠村において、森の中でイタヤカエデから樹液を採った後、樹液をボイラーで熱するなどして濾過する様子を見学し、メープルシロップを使ったソースで味付けしたエゾシカ肉のハンバーガーを食べるメープルシロップ製造体験ツアーが実施された。

参考4-9 日本版DMOによるデータ等を活かした明確なコンセプトに基づく戦略づくり、物語づくり、マーケティング（例）

美瑛町の日本版DMO候補法人である一般財団法人丘のまちびえい活性化協会は、町内各観光スポット、商業施設に設置しているQRコードをスマートフォンで読み込み、アンケートに回答すると抽選でプレゼントが当たる「美瑛時間Wプレゼントキャンペーン」を開始し、来訪者の属性や来訪目的などのデータを蓄積している。

宮城県気仙沼市の日本版DMO候補法人である一般社団法人気仙沼地域戦略は、買い物ポイントカード「気仙沼クルーカード」を活用した顧客データ一元管理を行っている。

新潟県湯沢町、南魚沼市、魚沼市、十日町市、津南町、群馬県みなかみ町、長野県栄村を対象地域とする日本版DMO法人の一般社団法人雪国観光圏は、「都内在住の30代から40代の未婚の高収入・高学歴女性」を第一ターゲットとし、IT関連企業に勤務する都内在住の高収入・高学歴の40代独身女性の「今井翼」というペルソナ⁷の視点で地域を見直すことで、ターゲット層に合った観光戦略や商品の企画を行っている。

参考4-10 スマートフォン決済導入の効果（例）

来店客の約4割を訪日外国人が占める2017年11月にWeChat Payをほぼ全店に導入した

⁷ 企業が提供する製品・サービスにとって、もっとも重要で象徴的なユーザーモデル。

千歳市の千歳アウトレットモール・レラの担当者は、「導入前に比べ外国人客の売上は1割以上伸びた」「SNSで店舗側からの情報発信ができ、全体的な集客増加につながっている」と語っている⁸。

参考4-11 夜間観光の充実に向けた取り組み（例）

札幌市のBFH HALLでは、日本人も外国人も楽しめるナイトイベント「GOTCHA」が、毎週月曜日と金曜日の20:30～21:30に開催されている。「GOTCHA」の内容は、「YOSAKOIソーラン」パフォーマンスやアイヌ音楽、太鼓、空手、着付け等、毎回、変わっている。「GOTCHA」は、夜間観光の魅力創出や向上により、観光客の誘致促進や満足度の向上に資すると認められる夜間観光魅力創出事業として「さっぽろ観光魅力創出事業補助金」が交付されている。

大阪府は、「ナイトカルチャーの発掘・創出」のため、大阪府において主にインバウンドの観光客を対象とした夜間公演等のナイトカルチャー事業に取り組む事業者に対し、事業の立ち上げ等に必要な経費を補助する「大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業」を創設し、ショーや体験型イベントを実施する事業に補助金を交付している。

参考4-12 案内板の多言語化（例）

京都府京都市の二条城の解説パネル及びパンフレット、宮城県松島町の瑞巖寺のパンフレットなどが外国人の協力を得て更新されてきた。

道内では、株式会社JTB北海道と小樽市の田中酒造株式会社が、外国人観光客が酒蔵見学を自由に楽しめる多言語対応のシステムを開発する実証実験に取り組んでいる。

参考4-13 地元らしさと本物の人を活かした体験プログラム（例）

2004年に世界文化遺産に登録された熊野古道では、多くのバスツアー客が訪れるようになったものの、ほとんどが山道だけを歩いて帰る日帰り旅行で、弁当も地域外からバスに積まれ、立ち寄るのは国道沿いの道の駅やドライブインのみで、観光客が住民と関わりを持つ機会や地元への経済効果がほとんどなかった。そこで、2008年に開業した着地型エコツアー専門店「くまの体験企画」が、熊野古道伊勢路を面として捉え、東紀州各地の生活古道、集落跡、森林、城跡、産業遺産など様々な場所で、来訪者と住民との接点や地元への経済効果を考慮したツアーを実施している。また、ボランティアではなく職業とする若いガイドが育ち、着地型エコツアーが持続し定着するよう、行政予算や補助金には頼らず、民間企業としてコミュニティ・ビジネスを展開している。

⁸ 2018年2月17日付『北海道新聞』

長野県飯山市においては、1997年にオープンしたグリーンツーリズムの拠点施設「なべくら高原・森の家」を拠点に、飯山市以外に住む都会の人の協力を得て、地域住民には当たり前で気づきにくい地域の魅力を評価しながら体験プログラムづくりが進められた。一方で、体験プログラムを実際に提供するには、地域の生活文化を理解している地域住民の協力が欠かせなかったため、地域住民が「市民インストラクター」となり、スタッフが対応できないことに対応している。2011年には、飯山市の自然や文化、人情に触れることのできる地元密着型の旅行プラン「飯山旅々。」の販売も開始された。旅行プランづくりは、一般社団法人信州いいやま観光局のスタッフがファシリテーター役を担いながら、地域住民主体で進められた。長野県と新潟県の県境の斑尾山を含めた関田山脈のほぼ尾根沿いを縦走する全長約80kmの信越トレイルでは、地域住民の地域への思いに共感した人々が集まって道づくりが始まり、ボランティアの協力を得て整備、自然環境の調査が行われてきた。

また、岐阜県飛騨市で株式会社美ら地球（ちゅらぼし）が実施しているガイドツアー（SATOYAMA EXPERIENCE）では、自転車やスノーシューで里山の暮らしを体験できる。ツアー参加者の約8割は外国人で、ガイドが里山に広がる文化・歴史を丁寧に案内し、季節ごとの農村のありのままの美しさを体感できることや住民との触れ合いが支持されている。

参考4-14 外国人を恐れない「笑顔」の重要性

株式会社北海道宝島旅行社の鈴木宏一郎社長は「言葉は7%、楽しそうに話している雰囲気は38%、残りは表情としぐさで外国語がわからなくても楽しさを伝えることができる」と話している⁹。

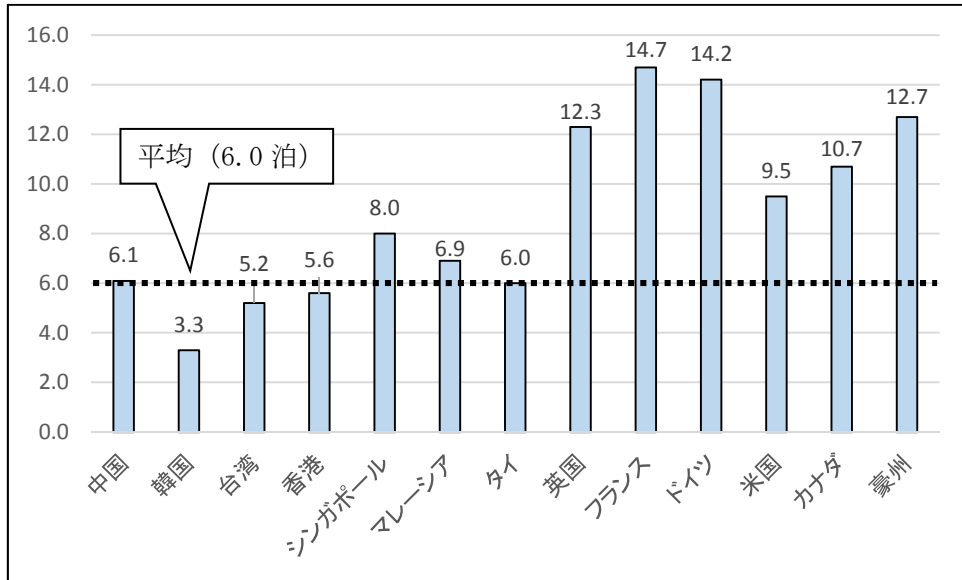
株式会社いただきますカンパニーの井田英美子代表取締役も「苦手な英語を話そうとしてもうまくいかない。日本語でも良いから、笑顔で目を見て対話する度胸と愛嬌が必要だ」と述べている¹⁰。

⁹ 2017年11月3日付「NHK NEWS WEB」

¹⁰ 2018年1月21日付『北海道新聞』

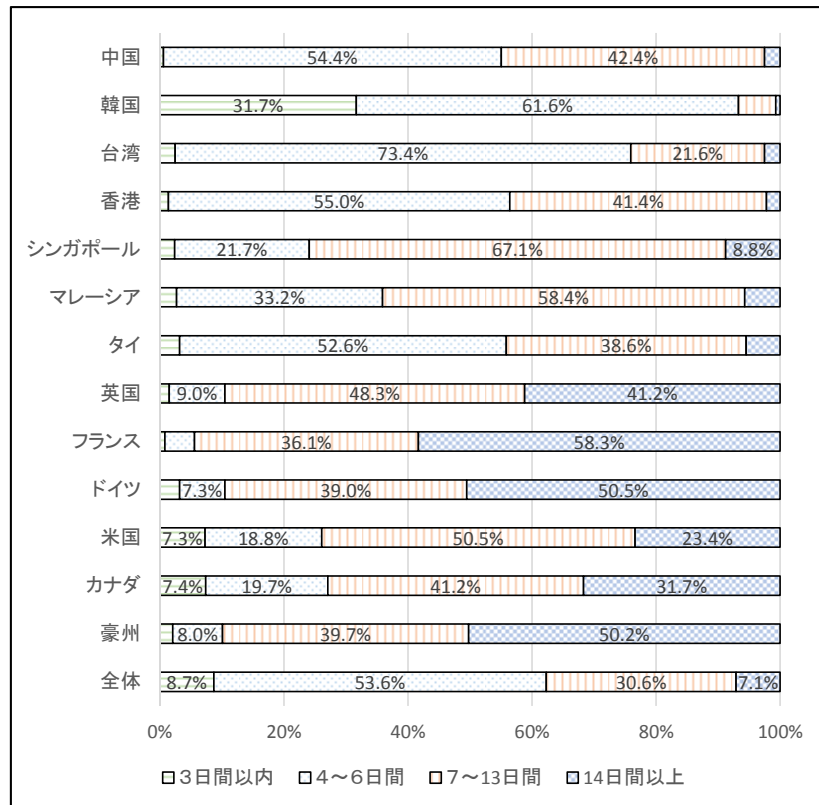
図表5-1 国・地域別観光・レジャー目的平均泊数（2016年）

（単位：泊）



出典：国土交通省観光庁 『訪日外国人消費動向調査』

図表5-2 国・地域別観光・レジャー目的滞在日数構成比（2016年）



出典：国土交通省観光庁 『訪日外国人消費動向調査』

図表 5-3 国・地域別訪日外国人 1 人当たり旅行支出 (2016 年)

(単位: 円、泊)

	交通費	宿泊料金	飲食費	買物代	娯楽サービス費	その他	合計	平均泊数
中国	19,917	44,126	38,943	122,895	5,014	609	231,504	6.1
韓国	7,505	22,090	17,847	19,562	3,042	234	70,281	3.3
台湾	14,126	33,634	26,611	47,122	4,137	224	125,854	5.2
香港	17,328	41,501	34,570	62,389	4,412	29	160,230	5.6
シンガポール	24,891	58,462	34,903	40,428	3,242	1,285	163,210	8.0
マレーシア	19,799	41,047	27,753	40,023	3,671	60	132,353	6.9
タイ	16,529	34,532	25,858	45,414	4,821	430	127,583	6.0
英国	30,011	80,131	41,220	24,000	6,408	24	181,795	12.3
フランス	34,590	75,462	40,799	30,299	7,830	26	189,006	14.7
ドイツ	29,715	78,849	36,899	20,350	5,068	128	171,009	14.2
米国	27,856	70,707	41,137	26,111	5,427	180	171,418	9.5
カナダ	28,509	55,366	36,319	29,326	5,184	273	154,977	10.7
豪州	40,169	99,802	51,202	37,587	17,957	150	246,866	12.7
全体	17,838	42,182	31,508	59,323	4,725	320	155,896	6.0

出典: 国土交通省観光庁 『訪日外国人消費動向調査』

図表5-4 国籍別北海道訪問について最も決め手となった理由

全体

順位	理由	割合
1	スポーツ(サイクリング等)	21.1%
2	自然景観	13.5%
3	自然体験アクティビティ	13.1%
4	日常生活の体験	2.8%
4	食事・料理(和食)	2.8%
6	パッケージ旅行の内容が魅力的だった	2.4%
7	名所・旧跡を訪れる	2.0%
8	伝統的な歴史・文化体験	1.6%
9	映画やTV番組の地の訪問	1.2%
9	イベント参加	1.2%
11	温泉	0.8%
11	友人・知人に薦められた	0.8%
	その他	18.7%
	無回答	17.9%

その他の理由

順位	理由	回答数
1	野生生物	27
2	写真	12
3	雪	8
3	仕事	8

野生生物のうち鳥類観察の回答数

順位	国	回答数
1	英国	13
2	米国	1
	その他	7

写真の回答数

順位	国	回答数
1	米国	3
1	英国	3
3	イタリア	1
	その他	3

米国

順位	理由	割合
1	スポーツ(サイクリング等)	20.0%
2	自然景観	16.4%
3	自然体験アクティビティ	14.5%
4	日常生活の体験	5.5%
5	名所・旧跡を訪れる	3.6%
5	食事・料理(和食)	3.6%
7	伝統的な歴史・文化体験	1.8%
7	イベント参加	1.8%
	その他	10.9%
	無回答	21.8%

英国

順位	理由	割合
1	自然体験アクティビティ	16.7%
2	自然景観	15.2%
3	スポーツ(サイクリング等)	10.6%
4	パッケージ旅行の内容が魅力的だった	7.6%
5	伝統的な歴史・文化体験	4.5%
6	映画やTV番組の地の訪問	3.0%
6	食事・料理(和食)	3.0%
8	日常生活の体験	1.5%
8	イベント参加	1.5%
	その他	24.2%
	無回答	12.1%

フランス

順位	理由	割合
1	スポーツ(サイクリング等)	23.8%
2	自然景観	9.5%
2	自然体験アクティビティ	9.5%
2	名所・旧跡を訪れる	9.5%
5	日常生活の体験	4.8%
5	イベント参加	4.8%
5	食事・料理(和食)	4.8%
5	温泉	4.8%
5	友人・知人に薦められた	4.8%
	その他	14.3%
	無回答	9.5%

ドイツ

順位	理由	割合
1	スポーツ(サイクリング等)	21.1%
2	自然景観	15.8%
3	自然体験アクティビティ	5.3%
3	食事・料理(和食)	5.3%
3	日常生活の体験	5.3%
	その他	5.3%
	無回答	42.1%

イタリア

順位	理由	割合
1	自然景観	33.3%
2	日常生活の体験	8.3%
2	スポーツ(サイクリング等)	8.3%
2	食事・料理(和食)	8.3%
2	パッケージ旅行の内容が魅力的だった	8.3%
	その他	0.0%
	無回答	33.3%

その他

順位	理由	割合
1	スポーツ(サイクリング等)	32.9%
2	自然体験アクティビティ	14.5%
3	自然景観	7.9%
4	名所・旧跡を訪れる	1.3%
4	映画やTV番組の地の訪問	1.3%
4	温泉	1.3%
4	友人・知人に薦められた	1.3%
	その他	25.0%
	無回答	14.5%

出典：公益社団法人北海道観光振興機構

『【北海道観光欧米市場誘客促進事業】マーケティング調査報告書』 2017年3月



(略称：道経連)

〒060-0001

札幌市中央区北1条西3丁目3 札幌MNビル8階

TEL 011-221-6166

FAX 011-221-3608

<http://www.dokeiren.gr.jp>